

**平成26年度[人文社会・文化]
公益財団法人放送文化基金 助成金事業**

**知的障害者を対象とした
テレビ放送に関する調査・研究
報告書**

知的障害者のためのテレビ放送研究会

目次

1. はじめに	2
2. 第1章 障害者にわかりやすい番組作りの取り組み	3
3. 第2章 知的障害と認知機能の特徴	6
4. 第3章 知的障害者のテレビ視聴の実態調査	11
5. 第4章 知的障害に配慮した番組制作の試み その1	
「あさが来た」	23
「あさが来た」のリライト	28
6. 第5章 知的障害に配慮した番組制作の試み その2	
NHK ニュース「マイナンバー改正案の成立」	39
NHK ニュースのリライトと留意点	41
7. 第6章 知的障害者のためのわかりやすいテレビ番組の ガイドライン	52
8. 資料編	55

はじめに

認定 NPO 法人 CS 障害者放送統一機構
理事長 高田 英一

皆さまには日頃さまざまなご支援を賜り、誠にありがとうございます。
私どもが、主に聴覚障害者のための手話と字幕の番組「目で聴くテレビ」の放送を開始して 19 年目となりますが、このたび、放送文化基金をいただいて知的障害者のための放送研究を行い、ここに報告書をお送りさせていただきます。

この研究には、斯界の第一人者の先生方にお集まりいただき、毎回活発なご議論を交わし、ニーズ調査から始まって、番組内容の検討、制作後の番組の知的障害当事者による検証まで、それぞれお忙しい中、ご尽力を賜りました。心からお礼申し上げます。

昭和の時代を語るとき、よくそのときに流行っていたテレビ番組が例に挙げられますが、聴覚障害者は「おはなはん」も「シャボン玉ホリデー」のザ・ピーナッツのコントも知りません。これは、視覚障害者も知的障害者も同じです。これは同時代の文化的活動を享受できていないことに他なりません。

2006 年 12 月 13 日に第 61 回国連総会で採択され、2013 年 12 月 4 日に日本政府が批准した障害者権利条約の第 30 条第 1 項 (b) には「障害者が、利用しやすい様式を通じて、テレビジョン番組、映画、演劇その他の文化的な活動を享受する機会を有すること」と明記されています。「目で聴くテレビ」は阪神淡路大震災の経験をもとに、災害時に聴覚障害者の情報保障がなされなかったことがきっかけとなってスタートしましたが、災害時の情報保障だけでなく「文化的活動の享受」が普通にできて当たり前という障害者権利条約の精神に沿ったこのたびの研究の意義は、誠に大きいと思います。

放送文化基金に深く感謝申し上げますとともに、研究の期間中、さまざまなご協力を賜りました NHK のみなさまに心からお礼を申し上げます。

第1章 障害者にわかりやすい番組作りの取り組み

第1節 障害者向けテレビ放送の概要

わが国における字幕放送（リモコンで字幕をオン・オフできる、当初の名称は文字多重放送）は、1983年10月3日、東京と大阪で、朝の連続テレビ小説『おしん』のセリフを字幕放送で行ったのが最初とされています。その後、字幕放送は漸増しますが、アナログ放送では字幕放送に対応できるテレビは少なく、筆者の聴覚障害のある叔母は長年の夢であった字幕放送が見られるテレビを入手できたのは両親が亡くなり家を売った時だと聞きました。当時の叔母は、手帳を持つ聴覚障害者には字幕放送チューナーが身体障害者日常生活用具として給付されることを知らなかったのです。このチューナーは総計百数十万台ほど製造されたといえます。

2011年の地上デジタル放送への移行とともに、字幕放送機能は受信機の標準規格となったので、字幕放送はリモコン操作で誰でも視聴できるようになりました。その結果、聴覚障害者のみならず、高齢者や外国人など幅広い人たちが楽しめるようになりました。現在、総放送時間に占める字幕放送の割合は、NHK（総合）で75.9%、NHK（教育）で62.7%、在京キー5局で57.5%で、かなりの番組で字幕放送が視聴できます（総務省「平成26年度の字幕放送等の実績」）。

手話を画面に固定した放送は、1990年4月の『きょうのニュース～聴覚障害者のみなさんへ』が最初とされています。1997年4月からは平日夜間の放送を拡充した『手話ニュース845』が開始されました。

しかし地上デジタル放送への移行にあたって標準規格を決定する段階で障害者の参画がなかったために、手話放送（リモコンで手話をオン・オフできる）はできないままであり、手話放送の普及はまったく進んでおらず、現在、総放送時間に占める手話放送の割合は、NHK（総合）で0.2%、NHK（教育）で2.6%、在京キー5局で0.1%です（総務省「平成26年度の字幕放送等の実績」）。

視覚障害者を対象とした解説放送は、字幕放送と同じ1983年に日本テレビ放送網「火曜サスペンス劇場」で試験的に開始され、NHKでは1990年に総合テレビの「朝の連続テレビ小説」から段階を追って放送されました。アナログ放送の時代には、これらの番組以外では、視覚障害者や身体障害者を取り上げた番組に付与される程度でした。

しかし、地上デジタル放送への移行とともに、解説放送は字幕放送とともにリモコン操作で視聴できるようになりました。また2007年に総務省が「視聴覚障害者向け放送普及行政の指針」で、解説放送に10%の数値目標を策定したこともあって、現在、総放送時間に占める解説放送の割合は、NHK（総合）で10.0%、NHK（教育）で13.7%、在京キー5局で2.3%です（総務省「平成26年度の字幕放送等の実績」）。しかし5.1 サラウンド放送との両立が難しいなどの問題点が指摘され、民放では10%の数値目標にほど遠く、また現状ではドラマに付与される場合が多く、吹き替えがない外国語ニュースや読み上げのないニュース速報など問題点は数多くあります。

第2節 「目で聴くテレビ」の取り組み

1995年の阪神淡路大震災が発生した時点で、NHK教育テレビの『きょうのニュース』が安否情報にあてられ、聴覚障害者の唯一の情報取得手段であった手話ニュースが4日間放送されませんでした。震災の翌日、ガスタンクが爆発するかもしれないという情報で、数万人が避難したときも、聴覚障害者にはテレビもラジオも広報車もメガホンも届かず、避難しないままの人もいました。ガスタンクの爆発は防がれたので、事なきをえましたが、聴覚障害者に情報が届かないということの恐ろしさが身に沁みただきごとでした。

この阪神淡路大震災をきっかけに、1990年代初頭から「障害者専用放送」を模索しながら財政的に見通しが持てないことで取り組めなかった全日本ろうあ連盟は、全日本難聴者中途失聴者団体連合会とともに、「できることから始めよう」と手話と字幕の番組「目で聴くテレビ」を1998年9月にスタートさせました。

以来18年、当初のオリジナル番組のみの放送から、2002年には文化庁よりリアルタイム字幕配信事業者の指定を受け、放送局の許諾を得ることなく、地上波テレビ放送の番組に字幕を付与して放送できるようになり、翌2003年には、「目で聴くテレビ」を観るための受信機が「聴覚障害者情報受信装置」として身体障害者日常生活用具に指定され、受信者が大きく広がりました。2006年には内閣府より「バリアフリー化推進功労者表彰」を受け、2015年には認定NPO法人として認証されました。財政的困難を抱えながら、現在は週4日間の放送を行っています。

第3節 視覚障害者・知的障害者のための番組を

厚生労働省の5年ごとの実態調査では、視覚障害者と聴覚障害者の数は、どちらも30万人台の前半を前後しています。であるにも関わらず、聴覚障害者のための字幕放送は、前記の数字では、在京キー5局で言えば解説放送のちょうど25倍です。日本盲人会連合では、2006年より3年間にわたって福祉医療機構の助成を受けて、CS障害者放送統一機構と共同で「視覚障害者向け解説放送開発に関する事業」に取り組まれました。初年度に視覚障害者600人の有効回答を得て実施されたアンケートで、テレビを主な情報源とする人は92.1%であることがわかりました。「視覚障害者はラジオ」という思い込みがあったので、予想をはるかに超える数字でした。それから9年たった昨年の秋のアンケートでも90.6%とほぼ同様の数字となっており、テレビに対する期待の大きさがうかがえます。しかし前述のように、5.1サラウンド放送と両立できない以上、字幕放送と同等の普及はまったく望めません。

また知的障害者のための放送番組での配慮は、これまでほとんどなされてきませんでした。ごく限られた番組の字幕にルビが付与されているだけです。しかし今回の調査研究で、「音声解説およびほぼカナ版・ルビふり版で分かち書き」というスタンダードが提案され、大きな一歩となりました。しかし地上波テレ

ビ放送でのこのような配慮はほとんど期待できません。

近年、聴覚障害者、視覚障害者に加え、知的障害者も情報障害者とされることが多くなりました。適切な情報提供があれば、理解を深めることができるのです。現状では進展が望めない手話放送、解説放送、知的障害者のための放送普及のためには、IPTV などの新しいメディアと音声解説台本や字幕の製作、録音、手話通訳者など支援者の関与が待たれます。

(梅田 ひろ子)

【解説】

◆5.1ch サラウンド放送

音声の出力システムの構成の一つで、映画館で臨場感のある音響効果を再現するために開発されたもの。近年では DVD-Video やデジタル放送などにも応用されている。

ステレオ出力よりもはるかに立体的で臨場感のある音響環境が実現できるが、完全に再現するにはスピーカーが6つ必要なため、システムは高価で敷居は高く、一般的に普及しているわけではない。

同時に、5.1ch サラウンド放送にすると、現状のテレビ放送で使える音声 CHANNEL を使ってしまうため、視覚障害者のための音声解説をつけることができないということが問題になっている。

◆IPTV

「テレビ」を「インターネット」をつなぐことで、いつでも好きな時に、品揃えされている映画や番組を視聴できる新しいサービス。

これまでの、電波をアンテナで受信するテレビ放送になかった「IPTV」ならではのサービス（ビデオ・オン・デマンド（VOD）、ダウンロード）のほか、放送局でない第三者から字幕や音声解説を付与することが可能になるなど、アクセシビリティを向上させるサービスが注目されている。

第2章 知的障害と認知機能の特徴

第1節 知的障害者の数

平成27年版厚生労働白書によると、いわゆる通常のコミュニケーションで伝わりにくい情報弱者と言われる視覚障害者、聴覚言語障害者がそれぞれ約31万人余り、計62万人余と記されている。同じく厚生労働白書には、知的障害児者数は約74.1万人と記され、身体障害児者393.7万人、精神障害者320.1万人と比較すると人数は少ないものの、視覚障害者、聴覚言語障害者に知的障害児者の数を加えると、情報弱者の数は130万人を超えることになる。

さらに、人口構造の超高齢化に伴い、後述する何らかの理由で認知症となった人々を加えると、情報伝達等で特別な配慮を必要とする人々は数百万人から1千万人にも及ぶ。この数はこれまでの視覚障害者、聴覚言語障害者を対象としていた情報伝達等で支援が必要な取り組みからすると桁が1桁繰り上がり飛躍的に増えることが見通せる。

5年周期で行われている厚生労働省の「知的障害児（者）基礎調査」における知的障害の定義は、「知的機能の障害が発達期（おおむね18歳まで）にあらわれ、日常生活に支障が生じているため、何らかの特別の援助を必要とする状態にあるもの」とされている。

同基礎調査における知的障害であるかどうかの判断基準は、具体的には、「知的機能の障害」と「日常生活能力の支障」の両方が伴うものとされ、「知的機能の障害」については、標準化された知能検査（ウェクスラーによるもの、ビネーによるものなど）によって測定された結果、知能指数がおおむね70までのもの。また、「日常生活能力の支障」については、自立機能、運動機能、意思交換、探索操作、移動、生活文化、職業等の支障があげられている。

この標準化された知能検査では、知能指数の平均値は100であり、85～115の間に約68%の人が収まり、70～130の間に約95%の人が収まる。つまり、この95%範囲の上下に分布するものが5%程度いることになり、少なくとも人口全体の2.5%程度のものが知的機能の障害を有していると推定すると、わが国には300万人程度の人がいるものと解される。

公的統計である厚生労働白書の数値（74.1万人）との乖離は大きいですが、一般的に障害の重い人への福祉サービス等の支援施策はあるものの、軽度者への施策は極めて乏しく知的障害の認定を受けるメリットがないとの見方がされている。これにより知的障害においても障害の比較的軽い人々は積極的に障害認定を受けていないと解される。

このことを裏付ける様なエピソードがいくつかある。例えば、無賃乗車や無銭飲食、また、万引きなどの軽微な犯罪を繰り返す人々の中に、軽度の知的障害のある人が相当数いることが最近になって分かった。社会により適応して行動することができにくかったり、自分にとって必要な福祉的援助を自身で選択したり利用することが難しいことで軽微な犯罪を繰り返してしまう。またさらに、野宿生活者の最近の調査などでも相当数の軽度知的障害者が含まれている

ことが分かっている。これらの社会のふるまい方においても同様の推測が成り立つ。このような人々は多くは知的障害の認定を受けておらず、白書統計の数字の外にある。

つまり、白書統計などで公的に把握されている知的障害者だけでなく、その周辺、特に比較的障害程度の軽い知的障害者が社会に存在する事実注目する必要がある。そして、しばしば現在の社会の構造やシステムにうまく適応していないものがあるという現実である。

今回取り上げるわかりやすい情報提供へのニーズは、従来の福祉—サービスの対象としてとらえられてきた比較的障害の重い知的障害児者だけでなく、むしろ知的障害は軽いが、生活上の困難さ等を感じている人々に焦点が当たると考える。わかりやすい情報が当人に届くことで、生活上の困難さを改善できることを期待するものでもある。

第2節 支援技術の開発差

障害の様相と支援方法に注目したときこのような周囲からの気づかれにくさという特徴的な事柄が知的障害児者に存在することがわかる。周囲の人々から見えやすい障害は支援も受けやすいということ、支援技術が確立している者は支援を受けやすいということである。比較的障害の軽い知的障害児者の場合、この気づきからは遠く、支援技術なども後回しになりやすい。

四肢の欠損や不随意運動などは周囲から注目されやすく、その不便さを補う支援方法や支援技術も様々開発されている。義肢、義足、車いす、杖、等々。また、生活上の困難さや不都合さを適切に表明することができる場合もそうでない場合に比べ支援を引き出しやすい。白杖や点字、手話、補助犬などこのような関係の中でこれまで開発され、支援技術として定着してきている。

しかし、周囲から見えにくい障害のひとつとなる知的障害の場合は、そのことの適切な表明力の乏しさとも相まって、支援技術は滞りがちである。とりわけ情報提供の側面においては、他の困難さと比較して、障害への気づきも支援方法の開発も積極的に取り組まれてこなかったことは否定できない。

近年の福祉サービスが、行政による措置の仕組みから本人の選択による契約制度に移行したことや、日常の多くの場面で社会参加が進み自己選択が可能となったことなどで、最近になって知的障害者の情報提供という環境下での支援の乏しさに直面することとなっている。

わかりやすい情報提供の取り組みは今や不可欠で、わかりやすい情報提供のためのガイドライン作成の取り組みの機運が高まってきている。

お知らせ文書や利用案内パンフレット、利用や使用の際の注意事項など日常生活での印刷物による情報提供は様々あるが、このような印刷媒体においてのわかりやすい情報提供のためのガイドラインはいくつか公表されている。また、筆者らも複数のガイドラインを作成してきた。

しかし、今回のような映像分野に関しては例がない。本取り組みが最初であろう。

第3節 言語理解について

多くの知的障害児において、言語発達の遅滞が見られる。障害が重い場合言語の発語は見られないこともしばしばで、数語の単語のみ、二語分程度で停滞することもある。また文字の習得がうまくできないこともしばしばで、文字が全く書けない、あるいは自分の名前のみかろうじて書ける程度という人も少なくない。障害の軽い人とは簡単な感じの習得は可能であるが、通常の新聞を読解することは困難である。写真の多いスポーツ紙を楽しんだりするが、スポーツ以外の情報は接触の機会が限られてしまう。

このように、知的障害者にとって言語や文字の環境はしばしば不便さを感じている。

しかし、この不便さは周囲からは理解されにくい。というのも当人が理解しにくいことを知っているのは普段からかかわる家族や支援者らで、そこには予め用意された一定の答えと解説がある。身近な人だけに頼らず、書物や映像などを駆使して障害のない人が味わうことのできる広がりや深みは、なかなか経験することができない。

言語能力は、論理的に考えたり、計画を立てたり、さまざまな問題解決したり、抽象的にものごとを考えたり、いくつかの考えを把握したりなど、多くの知的機能にかかわってくる。わかりやすい情報提供を検討するうえでは欠くことのできない認知機能のひとつである。

このようなことから、これまで知的障害に配慮したわかりやすい情報提供としてガイドライン作成を行ってきた。そのあらまは、

- ①名称等の表記は統一する。
- ②漢数字は用いない。また時刻は24時間表記ではなく午前、午後で表記する。
- ③アルファベット・カタカナにはルビをふる。
- ④常とう語を除く単語には、小学校2～3年生までの漢字を使い、漢字にはルビをふる。
- ⑤接続詞はできるだけ使わない。
- ⑥難しいことばは使わない。常とう語を除いて、漢字が4つ以上連なることばや抽象的な概念のことばはさける。
- ⑦二重否定は使わない。
- ⑧一文は30字以内を目安にする。
- ⑨手順のある内容は、番号をつけて箇条書きで記述する。
- ⑩横書きを基本とする。
- ⑪はっきりとした見やすい字体（ゴシック体）を使う。
- ⑫本や冊子は、できるだけ見開きで1つの事柄が完結するように書く。
- ⑬文字は、12ポイント以上のサイズを使う（ルビは該当文字の上部に半分程度のポイントで記述する）。ただし、サイズにこだわるあまり見やすさを失わせない。
- ⑭意味のある単位でわかちがきにする。
- ⑮行間をあける。一つの文がまとまって見られるように改行する。
- ⑯もっとも伝達したいことやキーワードは、色分けや太字、囲みなどで強調

する。
などである。

第4節 現実吟味について

さらに、知的障害のある人と映像とのかかわりで着目しなければならないことは、映像と現実の境目である。映像がより鮮明に現実接近し、しかも大画面において視野を占領する場合、しばしば現実と勘違いをしてしまうことは多くの人に起こりうる。このことは認知機能が正常に機能すると、メタ認知機能が働き、映像と現実が区別されるが、知的障害のある人はこれが混乱することがある。映像を現実ととらえたり、あるいは映像の延長で現実を理解して見たりすることが起こってしまう。具体的には、映像の登場人物が病気になったと思ひこんだり、現実にはない能力を自分が身に着けたと思ひ込んでしまったり、実際にやってもいないことをしてしまったと思ひこんだりする。

認知機能のひとつである現実吟味力は、現実存在している起こっている事柄と、客観的・合理的に適合した認知を成立させることであり、現実と非現実を区別する働きである。具体的には、自分のおかれた状態、自分と他者との関係、現在とすべき行動目標などについて、現実と対応した認識、判断を行えることである。自我機能が未発達ないしは障害を受けている場合、また認識対象に絡む強いコンプレックスがあると、現実吟味力が低下する。

映像番組において、この現実吟味力に注目すると映像にあわせて提供される解説放送の位置づけが大きい。

解説放送に関して、すでに実施されている視覚障害者などを対象とした情景の解説がある。出演者のセリフ等だけでは表現しきれないト書き的な情景描写等を、ナレーターが補完的に説明（解説）をして伝えるものである。これに加え知的障害に着目したとき、もう2種類の解説放送を設定したい。ひとつは、知識の解説である。能・狂言、また、ラグビーやアメリカンフットボールなどのスポーツ中継で鑑賞方法やルールなどの解説などを補充して行うもので、多くの番組が提供される過程で、その事柄にあまりなじみのない人々はその恩恵にあずかる。さらに、意味の解説がある。ドラマやドキュメンタリーなどの番組で、登場人物の本音や動作の意味などを説明する。その場面から通常の現実吟味力を有しておれば読み解ける事柄をあえて解説することになるが、番組理解に大きな手掛かりとなりうる。この手法は、これをあえてドラマの展開の面白さにナレーション等で脚色した場合もある。露わにされてしまうことをまた楽しむというさらなるメタ認知機能を実感することもある。

しかし、この現実吟味力の分析については、今回の調査研究は不十分である。解説放送に関しては、今後の調査研究に委ねたい。

第5節 認知症の人も含めて

このような状況は知的障害者に特化した事柄でなく今後大幅に増えることが予想されている認知症とその予備軍の人々にも当てはまる。

厚生労働省は、全国で認知症を患う人の数が2025年には700万人を超えるとの推計値を発表している。65歳以上の高齢者のうち、5人に1人が認知症に罹患する計算となる。

認知症にはいくつかの種類がありますが、主なものとして、以下の4つが挙げられる。

①アルツハイマー型認知症 ②脳血管型認知症 ③レビー小体型認知症 ④前頭側頭型認知症である。このうち約60%はアルツハイマー型認知症が原因で、約20%は脳血管型認知症によるものとされる。

①アルツハイマー型認知症は、脳内で特殊なタンパク質異常が起こり、脳内のニューロン・シナプスが脱落してくもので、脳内の神経細胞が次々壊れ、脳が次第に萎縮していき、知能、身体全体の機能も衰えていくという特徴がある。

②脳血管性認知症は、突然の脳血管障害をきっかけに急激に認知症が発症する場合と、小さな脳梗塞を繰り返して起こしているうちに徐々に認知障害が現れる場合とがある。脳の血管のどこの部位が障害されたかによって症状が異なるが、記憶力の低下はあるのに時間や場所は分かるなど、できることとできないことがバラバラに現れる。③レビー小体型認知症は、初期に幻覚（特に幻視）や妄想が出る。そのうちに、物忘れなどの認知症の症状が現れ、さらに体が硬くなる、動作が遅くなる、小股で歩くなど、パーキンソン病に似た運動障害が出て、徐々に進行して認知症がひどくなり、数年もすると寝たきりになることも多い。しかし、アセチルコリンの低下が関与しているため、これを増加させる治療を行うと物忘れが改善することもある。最後に、④前頭側頭型認知症は、主に大脳の前頭葉と側頭葉の委縮が目立つ脳疾患のことで、物忘れは顕著に現れないものの、人格が変わったかのような行動が目立つようになる。

治療法は種々開発されているが、現在のところ認知症の人の数を減らすところまでには至っていない。

65歳以上の高齢者のうち認知症を発症している人は推計15%で、2012年時点で約462万人に上ることが厚生労働省研究班の調査で明らかになっている。認知症の前段階である軽度認知障害(MCI)の高齢者も約400万人いると推計され、65歳以上の4人に1人が認知症とその“予備軍”となる計算である。さらに、2015年1月厚生労働省により、2025年の認知症患者は、現状の約1.5倍となる700万人を超えるとの推計が発表された。これにMCI患者数を加えると、約1,300万人となり、65歳以上の3人に1人が認知症患者とその予備軍といえることになる。また認知症専門医の間では、MCIの数はずっと多いはずだという声も多く、MCI患者だけで1,500万人を超えるという見解を持っている医者も少なくはない。

わかりやすい情報提供やわかりやすい映像番組を考えた場合、そのことを必要とする人々がとても多い、多くなるということがわかる。

(小尾 隆一)

第3章 知的障害者のテレビ視聴の実態調査

知的障害者のテレビ番組における情報アクセシビリティを向上させることを目的として、テレビ番組視聴の実態調査を行い、知的障害者に配慮したテレビ番組のあり方について考える。調査は、療育手帳 A の重度知的障害者と、療育手帳 B1、B2 の中軽度の知的障害者を対象に実施する。2つの調査について報告する。

第1節 重度知的障害者（療育手帳 A）への調査

1) 目的

重度知的障害者のテレビ番組の視聴について実態を調査して、重度知的障害者に配慮したテレビ番組のあり方について考える。

2) 方法

知的障害が重度の児童から高齢者の知的障害者約 31 名を対象に、テレビ番組視聴の実態について自記式質問紙を用いて、本人への聞き取りを行った。本人が回答することが難しい場合は家族への聞き取りを行った。

対象者の確保については、全国手をつなぐ育成会連合会大阪支部に調査を依頼した。家族と本人が参加されている大阪支部代表者連絡会で、協力者を募った。調査期間は平成 27 年 7 月から 11 月であった。

質問紙の内容については、基本的属性として、年齢、障害名、療育手帳の等級を質問した。テレビ番組の視聴の実態については、1)最近の1週間で見たテレビ番組、2)好きなテレビ番組の有無、あれば番組名と好きな理由、3)嫌いなテレビ番組の有無、あれば番組名と嫌いな理由、4)どんなジャンル及び番組が見たいかの4つであった。

3) 結果

(1)療育手帳 A の対象者の基本的属性

対象者は 7～59 歳の 31 名であった。平均年齢と標準偏差値は 26.8 ± 12.7 歳であった。年齢区分別数は表 1 のとおりであった。

表 1 対象者の年齢区分別数

年齢区分	人数
0～9 歳	4
10～19 歳	2
20～29 歳	11
30～39 歳	8
40～49 歳	5
50～59 歳	1
合計	31

(2) 最近の1週間で見たテレビ番組

回答した者は31名中27名(87.1%)であった。回答の中で「テレビはほとんどみない」7名を除く20名(64.5%)のジャンルごとの回答数を表2に示す。なお、「ニュース」には天気予報、スポーツニュースを計上した。「アニメ」には実写版、〇〇レンジャーのような戦隊シリーズも計上した。しかし、Eテレでのアニメは「アニメ」に計上せず、「子ども番組」に計上した。

表2 見たテレビ番組

ジャンル	回答数	具体的なテレビ番組名(回答数)
ニュース	1	
音楽番組	4	懐かしの歌番組
スポーツ	10	野球(2)・サッカー(2)・すもう(2)・F1 レース・テニス・ラグビートップリーグ
バラエティ	10	嵐にしやがれ(2)・イッテQ・Qさま・志村動物園・スマスマ・ちゃちゃ入れマンデー・ネプリーグ・プレバト!!・炎の体育会系TV
ドラマ	2	暴れん坊将軍
アニメ	16	サザエさん(3)・クレヨンしんちゃん・ゲゲゲの鬼太郎・ちびまる子ちゃん・ドラえもん・ドラゴンボール・FAIRY TAIL・ポケモン・魔女の宅急便・妖怪ウォッチ
ギャンブル	1	ボートレース
CM	1	
ドキュメント	0	
旅	1	
料理	2	
教養	0	
子ども番組	10	おかあさんといっしょ(4)・ピタゴラスイッチ(2)・みいつけた!・みんなの歌・23:55
その他	1	

最も回答数が多いのは「アニメ」、次いで「スポーツ」、「バラエティ」、「子ども番組」であった。

「ニュース」の回答は天気予報であった。「音楽番組」の具体的な番組名は『懐かしの歌番組』でほかは歌番組と回答していた。「スポーツ」はプロ野球・サッカー・ラグビーが各2、相撲・バレーボール・テニス・F1が各1であった。「バラエティ」は『嵐にしやがれ』が2、『イッテQ』・『Qさま』・『志村動物園』・『スマスマ』・『ちゃちゃ入れマンデー』・『ネプリーグ』・『プレバト!!』・『炎の体育会系TV』が各1であった。「アニメ」は、『サザエさん』が3、『クレヨンしんちゃん』・『ゲゲゲの鬼太郎』・『ちびまる子ちゃん』・『ドラえもん』・『ドラゴンボール』・『FAIRY TAIL(フェアリーテイル)』・『ポケモン』・『魔女の宅急便』・『妖怪ウォッチ』が各1であった。「子ども番組」は『おかあさんといっしょ』が4、『ピタゴラスイッチ』が2、『みいつけた!』・『みんなの歌』・『23:55』が各1であった。

(3) 好きなテレビ番組

回答した者は 31 名中 28 名 (90.3%) であった。ジャンルごとの回答数を表 3 に示す。

表 3 好きなテレビ番組

ジャンル	回答数	具体的なテレビ番組名(回答数)
ニュース	5	
音楽番組	8	ミュージックステーション(2)
スポーツ	11	野球(3)・サッカー(2)・ラグビー(2)・すもう・テニス・バレーボール・F1 レース
バラエティ	13	VS 嵐(3)・嵐にしやがれ・Q さま・ネプリーグ・志村動物園・スマスマ・プレバト!!・ちゃちゃ入れマンデー
ドラマ	2	西部警察
アニメ	14	アンパンマン・仮面ライダー・ゲゲゲの鬼太郎・サザエさん・ポケモン・ちびまる子ちゃん・ドラゴンボール・プリキュア・妖怪ウォッチ
ギャンブル	1	
CM	1	大和ハウス
ドキュメント	1	
旅	2	いい旅夢気分
料理	0	
教養	1	
子ども番組	11	おかあさんといっしょ(6)・さんすう犬ワン・忍たま乱太郎・はなかつぱ・ピタゴラスイッチ・プチプチアニメ
その他	3	

最も回答数が多いのは「アニメ」、次いで「バラエティ」、「スポーツ」、「子ども番組」であった。

「ニュース」の回答のうち天気予報 3、スポーツニュース 1 であった。「音楽番組」の回答数の多くは「歌が好き」「音楽番組が好き」というジャンルを示していた。具体的な番組名は『ミュージックステーション』であった。「スポーツ」はプロ野球・サッカー・ラグビーが各 2、相撲・バレーボール・テニス・F1 が各 1 であった。「バラエティ」は『嵐』の出ている番組・『VS 嵐』・『嵐にしやがれ』が 5、『Q さま』・『志村動物園』・『スマスマ』・『ちゃちゃ入れマンデー』・『ネプリーグ』・『プレバト!!』・ディズニー関連が各 1 であった。選んだ理由として書かれていたのは「クイズ番組が気に入っている」であった。「アニメ」はアニメとジャンルだけ書かれていることが多かった。具体的な番組名は、『アンパンマン』・『仮面ライダー』・『ゲゲゲの鬼太郎』・『サザエさん』・『ちびまる子ちゃん』・『ドラゴンボール』・『ポケモン』・『プリキュア』・『妖怪ウォッチ』・『〇〇レンジャー』で、理由は「キャラクターが好き」「声優の声が好き・現実から離れられるから」であった。「ギャンブル」はボートレースであった。「CM」は『大和ハウス』であった。「子ども番組」は『おかあさんといっしょ』が

6、『さんすう犬ワン』・『忍たま乱太郎』・『はなかつぱ』・『プチプチアニメ』・『ピタゴラスイッチ』が各1であった。「その他」は、カードゲームの番組、リフレッシュであった。

(4) 嫌いなテレビ番組

回答した者は31名中18名(58.1%)であった。うち「わからない」2名、「特になし」・「自分が興味ないもの」各1名であった。ジャンルごとの回答数を表4に示す。

表4 嫌いなテレビ番組

ジャンル	回答数
ニュース	4
音楽番組	0
スポーツ	2
バラエティ	1
ドラマ	4
アニメ	2
ギャンブル	0
CM	2
ドキュメント	1
旅	0
料理	0
教養	0
子ども番組	0
その他	3

「ニュース」、「ドラマ」の回答数が多かった。

具体的な番組が記載されていないが、「ニュース」では「事件などの報道時の暗い・否定的な表現が苦手」、「ドラマ」では「ストーリーのあるものはみない、ただし主題歌は好き」、「内容が理解できない」、「特にケンカの場面が嫌い」、「多分意味が解らないと思います、場面のうつり変わりが理解できない」、「CM」では「音が大きくなるので嫌がることがあるようす」、「急に出てくるような印象や画面の音もいやがる」、「その他」では「残酷なシーンのある番組やふざけていじめているようなシーンが出てくると消してくれという」、「暴力的なシーン、災害のシーンとかも怖がります」という記載があった。

(5) 見たいテレビ番組

回答した者は31名中25名(80.6%)であった。ジャンルごとの回答数を表5に示す。

表5 見たいテレビ番組

ジャンル	回答数	具体的なテレビ番組名(回答数)
ニュース	3	
音楽番組	13	

スポーツ	11	野球・サッカー・マラソン
バラエティ	8	SASUKE
ドラマ	0	
アニメ	4	
ギャンブル	0	
CM	0	
ドキュメント	0	
旅	5	
料理	4	
教養	0	
子ども番組	0	
その他	1	

最も多いのは「音楽番組」、次いで「スポーツ」、「バラエティ」であった。「ニュース」では「わかりやすく説明しているニュースがあればいい、ただ時間帯にもよるが」という記載があった。

(6) 各項目の回答数

各項目について、ジャンルごとの回答数を図1に示す。

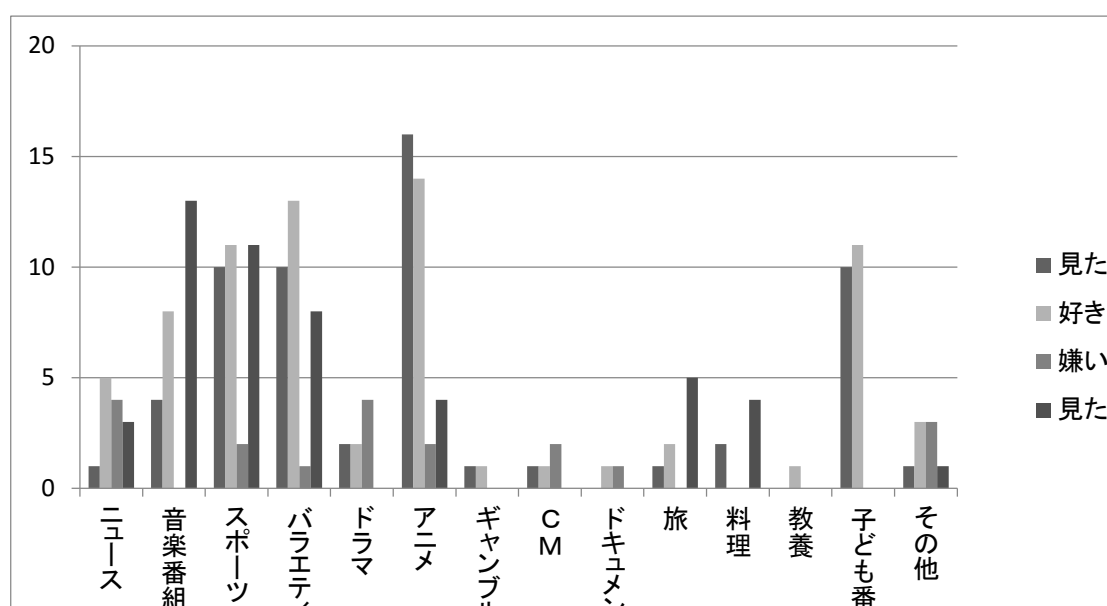


図1 見た番組・好きな番組・嫌いな番組・見たい番組のジャンルごとの回答数の比較

4) 考察

療育手帳Aを持ついわゆる重度といわれる知的障害者のテレビ番組の実態について、最近1週間に見たテレビ番組、好きなテレビ番組はともに「アニメ」、「バラエティ」、「スポーツ」、「子ども番組」であった。嫌いなテレビ番組は「ニュース」、「ドラマ」であった。見たい番組は「音楽番組」、「スポーツ」、「バラエティ」であった。

「ニュース」は、事件などの報道時の暗い・否定的な表現が苦手という意見もあり、「その他」では「ニュース」にもあてはまる残酷なシーン、ふざけてい

じめているようなシーン、災害のシーンが報道されることもある。また「わかりやすく説明しているニュースがあればいい」という意見もあった。「ニュース」は新しい、必要な情報を提供する番組であるから、知的障害者にとってわかりやすい配慮をもっとも求められるといえる。

「ドラマ」は、「ストーリーのあるものはみない」、「内容が理解できない」、「場面のうつり変わりが理解できない」という意見があった。好きな番組に「アニメ」が多いことから、ストーリーの展開については「アニメ」の作り方に、学ぶべき点がいくつかあると思われる。「場面のうつり変わり」についても配慮すべき点といえる。

(土井有羽子)

第2節 中・軽度の知的障害者（療育手帳 B1、B2）への調査

1) 目的

中・軽度の知的障害者のテレビ番組の視聴について実態を調査して、中・軽度の知的障害者に配慮したテレビ番組のあり方について考える。

2) 方法

知的障害が中度から軽度の知的障害者約 52 名を対象に、テレビ番組視聴の実態について自記式質問紙を用いて、本人への聞き取りを行った。

対象者の確保については、全国手をつなぐ育成会連合会大阪支部に調査を依頼した。就労されている軽度の方が主に参加されている本人の会と、支援センターに協力者を募った。調査期間は平成 27 年 7 月から平成 28 年 1 月であった。

質問紙の内容については、基本的属性として、年齢、障害名、療育手帳等を質問した。テレビ番組の視聴の実態については、1)最近の1週間で見たテレビ番組、2)好きなテレビ番組の有無、あれば番組名と好きな理由、3)嫌いなテレビ番組の有無、あれば番組名と嫌いな理由、4)どんなジャンル及び番組が見たいかの2項目を質問した。

3) 結果

(1) 療育手帳 B1、B2 の対象者の基本属性

対象者は 18 歳～56 歳の 52 名であった。平均年齢 37.3 歳、標準偏差 9.7 歳であった。対象者の全員が、企業就労かディセンターへ通勤している。年齢区分別数は表 1 のとおりであった。

表 1 対象者の年齢区分別数

年齢区分	人数
10～19 歳	2
20～29 歳	10
30～39 歳	13
40～49 歳	23
50～59 歳	4
合計	52

(2) 最近の1週間で見たテレビ番組

回答者は、52名中34名(65.4%)、全回答数は、174であった。ジャンルごとの回答数と番組を表2に示す。

表2 見たテレビ番組

ジャンル	回答数	具体的なテレビ番組名(回答数)
ニュース	11	ニュースゼロ(帯)、NHK9時ニュース(帯)、報道ステーション
音楽番組	16	紅白歌合戦(3)、Mステ(2)、ミュージックフェア、歌謡ステージ、うたばん
スポーツ	11	野球(5)、サッカー、すもう
バラエティ	77	めざましテレビ(帯)(9)、おはよう朝日です(帯)(5)、嵐にしやがれ(5)、スッキリ!!(帯)(4)、スカッとジャパン(4)、志村動物園(4)、VS嵐(4)、ネプリーグ(3)、スマスマ(3)、鉄腕ダッシュ(3)、さんまのまんま(3)、探偵ナイトスクープ(2)、ヒルナンデス(2)、みんなの家庭の医学(2)、世界の果てまでイッテQ(2)、大改造劇的ビフォーアフター(2)、吉本新喜劇(2)、モーニングバード(帯)、おはようコール(帯)、サンデーモーニング、よ〜いドンサンデー、踊る!さんま御殿!、ダウンタウンDX、おもいでぼろぼろ、ロンドンハーツ、今ちゃんの実は、アメトーク、とんねるずのみなさんのおかげでした、めっちゃ×2イケてるッ!、トキオと嵐、VS アーチスペシャル、ガキの使いやあらへんで!、ミヤネ屋、ボンビーガール、モニタリング、Aスタジオ、世界一受けたい授業、家族に乾杯、ケンミンショー、プレバト!!、おじゃMAP、徹子の部屋(帯)、ごぶごぶ、駆け込みドクター、ロンドンハーツ、ウェイクアップ、やべっちFC、正義のたかじん、そこまで言って委員会、ほんまでっか
ドラマ	18	まれ(帯)(2)警視庁捜査一課、科捜研の女、あさが来た(帯)、怪盗山猫(ドラマ)、月9ドラマ、花燃ゆ
アニメ	37	サザエさん(6)、ちびまるこちゃん(4)、ドラえもん(3)、ドラゴンボール(2)ワンピース(2)、ポケモン(2)、名探偵コナン(2)、妖怪ウォッチ(2)、ゲゲゲの鬼太郎、キンタマ、ウルトラマン、ルパン3世、ナルト、クレヨンしんちゃん、天空の城ラピュタ、仮面ライダー、アイカツ、プリパラ、境界のリンネ、ベイブーステップ、たまごっち たまごだいしゅーGO
ギャンブル	0	
CM	0	
ドキュメント	1	
旅	0	
教養	0	
子ども番組	0	
料理	1	
その他	2	

ジャンル別では、「バラエティ」が77あり、全回答数の44.3%であった。次は「アニメ」が37で、21.3%であった。「バラエティ」「アニメ」が上位2位で65.5%を占める結果となった。次いで「ドラマ」「音楽番組」、「ニュース」「スポーツ」と続いた。

視聴された番組をみると、バラエティでは、月～金の帯で放送される朝の情報バラエティ番組『めざましテレビ』が回答数9で1位となり、『おはよう朝日です』が2位、『スッキリ!!』が4位、他にも『モーニングバード』『おはようコール』があげられ、朝の帯の情報バラエティ番組は、回答数が多い高い結果となった。対象者があげたバラエティ番組名は51種類あり、様々な番組が視聴されていた。

アニメでは、『サザエさん』『ちびまる子ちゃん』『ドラえもん』と上位3位は、昔から長期間放映されている番組の中から選ばれていた。

音楽番組で『紅白歌合戦』が3あったのは、調査を年末、年始に行った日があったことが影響していると思われる。その他では『釣り』『映画』という回答があった。

(3) 好きなテレビ番組

回答者は、52名中49名(94.2%)、全回答数は119であった。ジャンルごとの回答数と番組を表3に示す。

表3 好きなテレビ番組

ジャンル	回答数	具体的なテレビ番組名(回答数)
ニュース	3	ニュースゼロ
音楽番組	8	Mステ(2)、ミュージックジャパン、AKB48ショー
スポーツ	12	野球(8)すもう(2)
バラエティ	30	スカッとジャパン(2)、吉本新喜劇(2)、ケンミンショー(2)、探偵ナイトスクープ、イッテQ、SMAP×SMAP、おじゃMAP、スマステーション、キスマイの番組、志村動物園、みんなの家庭の医学、くりいむクイズ、ミラクル9、ダウタウンDX、さんまのまんま、Qさま、ほんまでっか、新婚さんいらっしゃい、笑点、アタック25
ドラマ	20	花燃ゆ(2)、まれ(2)、土曜ワイド劇場(2)、ヤメゴク、アイカツ、十津川警部、天皇の料理番
アニメ	46	名探偵コナン(5)、ドラゴンボール(4)、ワンピース(4)、仮面ライダー(3)、ニンニンジャー(2)、プリパラ(2)、テニスの王子様、ポケモン、マッシュマロ通信、境界のリンネ、妖怪ウォッチ、アルスラーン戦記、ベイビーステップ、たまごっち たまともだいしゅーGO、ドラえもん、クレヨンしんちゃん、ちびまる子ちゃん、サザエさん、ウルトラマン、プリキュア、モヤモヤサマーズ2、トムとジェリー、カードバトル関係、トライブクルクル
ギャンブル	0	
CM	0	
ドキュメント	0	
旅	0	
教養	0	
子ども番組	0	
料理	0	
その他	0	

ジャンル別では、「アニメ」が46あり、全回答数の38.7%であった。次は「バラエティ」が30で、25.2%であった。「アニメ」「バラエティ」が上位2位で63.9%を占める結果となった。次いで「ドラマ」「スポーツ」「音楽番組」「ニュース」と続いた。

視聴された番組名をみると、好まれるアニメは、『ゲゲゲの鬼太郎』『キンタマ』『ルパン3世』『ナルト』を除いて見ている番組と重なっていた。

バラエティでは、見ている番組名で回答数が多かった朝の帯で放映される『めざましテレビ』等の情報バラエティ番組は、好きな番組には入っていなかった。番組名として表3に表示しなかったが、「クイズ番組」が5あった。

ドラマでは、番組名として表3には表示しなかったが、「韓国ドラマ」が3、「恋愛ドラマ」が2、「時代劇」「サスペンス」が各1の回答があった。

(4) 嫌いなテレビ番組

回答者は、52名中20名(38.5%)、回答数は28であった。ジャンルごとの回答数と番組を表4に示す。

表4 嫌いなテレビ番組

ジャンル	回答数	具体的なテレビ番組名(回答数)
ニュース	2	
音楽番組	1	
スポーツ	2	野球
バラエティ	6	家庭の医学
ドラマ	9	
アニメ	0	
ギャンブル	3	競馬中継(2)
CM	1	
ドキュメント	1	
旅	0	
教養	0	
子ども番組	0	
料理	0	
その他	3	国会中継

ジャンル別には、「ドラマ」が9あり、全回答数の32.1%であった。次いで「バラエティ」「ギャンブル」、同数で「スポーツ」と「ニュース」という順位となった。

番組名として表3には表示していないが、嫌いなドラマは「時代劇」3、「暴力的ドラマ」2、「韓国ドラマ」1だった。

その他では、「テロップ過剰演出」「意味や内容がわからない、おなじことを何度も言っているのもあるのでつまらなくなる」という意見があった。国会中継が嫌いという理由は「わからない」、ニュースでは「上村君の殺害ニュースがいや」という意見があった。

(5) 見たいテレビ番組

回答者は、52名中45名(86.5%)、回答数は100であった。ジャンルごとの回答数と番組を表5に示す。見たいテレビ番組では、ジャンルでの回答が多かったため、番組名の表示は少ない。

表5 見たいテレビ番組

ジャンル	回答数	具体的なテレビ番組名(回答数)
ニュース	5	
音楽番組	13	
スポーツ	14	野球、ボウリング、アイスホッケー
バラエティ	19	
ドラマ	24	だいすき
アニメ	4	
ギャンブル	0	
CM	0	
ドキュメント	5	賢者の選択
旅	9	
教養	4	
子ども番組	0	
料理	3	
その他	0	

ジャンル別には、「ドラマ」が24で24%あり、次いで「スポーツ」「バラエティ」「音楽」「旅」、同数で「ニュース」と「教養」という順位となった。

見たい番組名として表示していないが、ドラマでは、「時代劇」が2、「恋愛ドラマ」が2、「アクションドラマ」、「サスペンス」、「推理」、「特撮ヒーロー」、「歴史ドラマ」、「刑事ドラマ」が各1であった。教養番組では、「スカンジナビアの社会歴史公共サービス」「福祉国家の特集制度」「福祉番組」が各1あった。

(6) 各項目の回答数

見ている番組、好きな番組、嫌いな番組、見たい番組の各項目について、ジャンルごとの回答数を図1に示す。

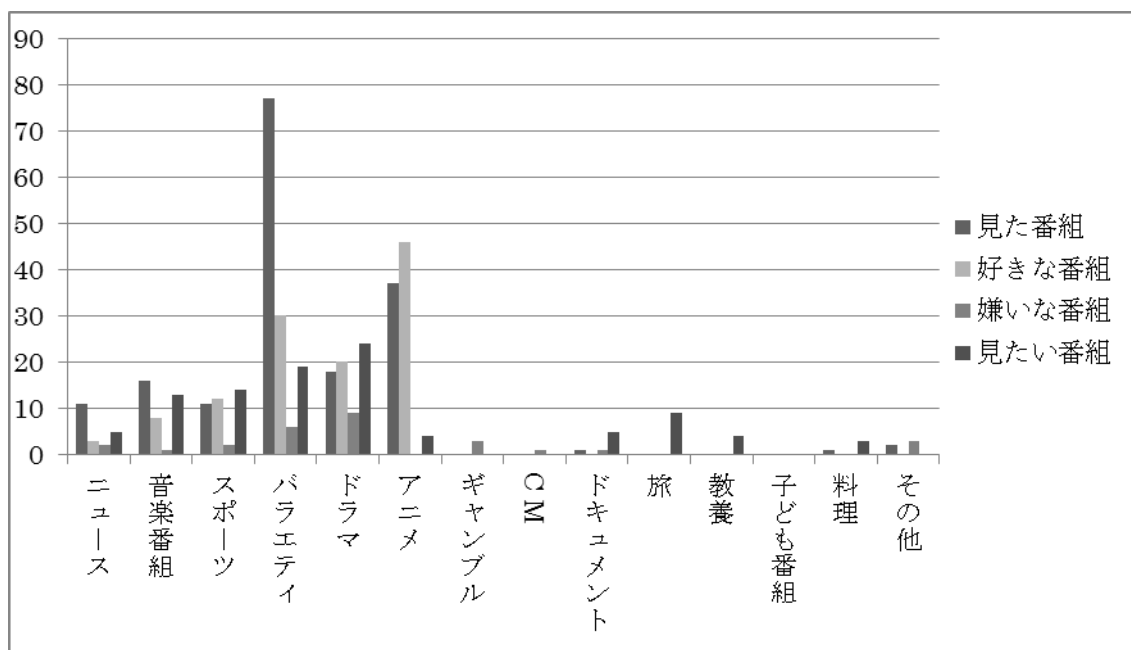


図1. 見た番組、好きな番組、嫌いな番組、見たい番組のジャンルごとの回答数の比較

4項目すべてに回答があったのは、ニュース、音楽番組、スポーツ、バラエティ、ドラマの5のジャンルであった。3項目で回答があったのは、アニメ、ドキュメントであり、2項目は料理、その他、1項目は、ギャンブル、CM、旅、教養であった。子ども番組にはどの項目にも回答がなかった。

4) 考察

療育手帳B1、B2を持つ中度から軽度の知的障害者のテレビ視聴の実態について調査した。回答人数と回答数は、見た番組が34人で174、好きな番組が49人で119、見たい番組が45人で100だったのに比べ、嫌いな番組は20人で28と少なかった。嫌いな番組は見えていないために番組名をあげる人が少なかったのではないと思われる。

4項目すべてに回答があった「ニュース」「音楽番組」「スポーツ」「バラエティ」「ドラマ」の5つのジャンルと「アニメ」が、中度と軽度の知的障害者にとって関心が高いジャンルだと考えられる。特に、見た番組と好きな番組の両方で、「バラエティ」「アニメ」が上位2位で60%以上を占め、人気があることが示された。「アニメ」は好きな番組の1位であることに加えて嫌いな番組の回答数が0であり、最も好まれているジャンルであるといえる。また「子ども番組」に回答がなかったのは、今回の調査対象が18歳以上の就労者とディケアセンター通勤者であったことが影響したと思われる。

ニュースは、見ている回答数が11であるが、好きな回答数は3つであり、好んで見ている人は少ないことが推測される。一方で、見たいという回答が5あり、ニュースに興味をもつ人があることが示されている。国会中継がきらいだという理由に「わからない」という意見があり、生活に関わる政治や経済の情報を提供するニュース等の番組への興味をさらに広げるためには、わかりやすさが必要だと考えられる。また、「上村君の殺害ニュースがいや」という意見があり、残酷なニュースの放映が苦手な人がいた。

ドラマは、嫌いな番組と見たい番組のどちらも1位であった。見たい番組として「時代劇」「恋愛ドラマ」「アクションドラマ」「サスペンス」「推理」「特撮ヒーロー」「歴史ドラマ」「刑事ドラマ」といろいろなドラマがあげられており、このように内容が多様であるというのがドラマの特徴だといえる。また、嫌われるドラマとして暴力的という回答があり、暴力的な描写への配慮が求められる。

見たジャンルにはなかった「旅」「教養」「料理」が見たいジャンルとして挙げられており、いろいろなテレビ番組への興味の広がりが感じられた。

(藤澤和子)

第4章 知的障害に配慮した番組作成の試み その1 「あさが来た」

第1節 はじめに

生活環境としてほとんどの人が視聴できるテレビ放映によるドラマを、知的障害者にわかりやすくリメイクすることを試みた。映像はそのままを用い、音声解説と台詞字幕をリメイクの対象とした。一般に放映されているドラマのストーリー性や場面・時世の展開に対する難しさを明らかにしながら、知的障害者にとって理解でき楽しめるドラマにするために、どのような字幕などの修正が必要かを検証した。そして、リメイクを通して、今後、知的障害者に配慮したドラマを制作するための方略を考察した。

今回は、日本放送協会（NHK）の朝の連続テレビ小説で放映された「あさが来た 第7週『だんな様の秘密』第42話」（2015年11月14日放送）を題材とした。これを題材とした理由は、「知的障害者のテレビ視聴の実態調査（以下、「実態調査」）」結果から、知的障害者がよく視聴するテレビ番組として「相撲」、好まないテレビ番組として「暴力シーン」があり、この第42回は「相撲」の場面があり、「暴力シーン」がないことからであった。

まず、台詞、ナレーション、音声解説の全発語を文字化して、映像に合わせてリライトした。リライトした発語は吹き込み、台詞字幕と音声解説では時間的に補えない情報（以下、「字幕解説」）をテロップで画面に表示した。試作品を研究者間で分析し、修正した試作品の分析を繰り返し番組作成を試みた。なお、台詞字幕と字幕解説に用いる漢字や内容のレベルを替えた「ほぼカナ版」と「ルビふり版」の2種類を作成した。「ほぼカナ版」は小学校1年生で用いられる漢字、「ルビふり版」は小学校3年生で用いられる漢字を使用した。

第2節 リライトの留意点について

リライトは、知的障害者に情報提供するための方法をまとめた「わかりやすい情報提供のガイドライン（発行：全国手をつなぐ育成会連合会本人活動支援委員会）（以下、「情報提供ガイドライン」）」を基準にした。これは、1)テキスト、2)レイアウト、3)伝達手段、4)注意事項から構成されている。この4つがさらに小項目に分けられ、具体例が示されている。この情報提供ガイドラインを基準にして、さらに知的障害者がドラマを視聴するにあたって、配慮が必要な項目も加えてリライトを行った。

知的障害者がドラマを視聴する場合、場面や時間の変わり目、人物の気持ちや表情の変化、人物の行為、難しい単語などの説明が必要である。

以上のことから、リライトで留意する点は以下の項目である。

1) 音声解説の内容について

- (1) 難しいことばは、簡単な言い方に換える。
- (2) 具体的な情報を入れる。
- (3) 必要のない情報や表現はできるだけ削除する。文字数を減らしゆっくり話せるようにする。
- (4) 場面の変わり目に、場面が変わったことがわかる説明を行う。
- (5) 時間の変わり目に、時間の場面が変わったことがわかる説明を行う。
- (6) 人物の表情の変化、気持ちの説明を行う。
- (7) 人物の行為、行為の意味の説明を行う。

2) 台詞字幕等の表示方法について

- (1) 横書きを基本とする。
- (2) 常とう語(ある場面にいつもきまって使われる言葉)はそのまま用いる。
- (3) 常とう語を除く単語には、「ほぼカナ版」では小学校1年生までの漢字、「ルビふり版」では小学校1～3年生までの漢字を用いる。
- (4) 漢字、アルファベット、カタカナにはルビをふる。
- (5) 意味のある単位で「わかちがき」にする。
- (6) 漢数字は用いない。また時刻は24時間表記ではなく、午前、午後で表記する。
- (7) はっきりとした見やすい字体(ゴシック体)を用いる。

今回の作品には表記をしていないが、現実と虚像との違いが理解しにくい(現実吟味に支援がいる)知的障害者がいるため、ドキュメンタリー以外のドラマの場合は、随所に、少なくとも放映の前後に「このドラマは つくりばなしです」等の表記が必要である。

第3節 結果と考察

1) 今回のリライトの主な留意点

全シナリオのリライトした音声解説・字幕解説等と既存の音声解説(視覚障害用)を表1に示す。既存の音声解説(視覚障害者用)は23回であり、知的障害者に対してリライトした音声解説は38回、字幕解説は15回であった。

(1) 難しいことばは、簡単な言い方に換える。

	ほぼカナ版	ルビふり版
音声解説5	原案：お話を作った人 脚本：セリフ等を作った人	
字幕7	おさななじみ＝こどものころのともだち	おさななじみ＝こどものころのともだち

字幕 8	おおばんとう=しゃちょうの つぎに えらい人	大番頭=社長の 次 <small>つぎ</small> に えらい人
字幕 9	のれんわけ=はたらいている人におなじ名まえの みせを出させること	のれんわけ=はたらいている人におなじ名まえの 店 <small>みせ</small> を出させること
字幕 11	おおばんとうは お金がないのに かけごとをした	大番頭は お金がないのに かけごとをした
字幕 12	しゃちょうは 大ばんとうにお金を かさなかつた	社長は 大番頭にお金を かさなかつた
字幕 14	りょうがえや=むかしの ぎんこう	両替屋=昔の 銀行

(2) 具体的な情報を入れる。

	ほぼカナ版	ルビふり版
字幕 1	たんこう=せきたんをほりだす山	炭鉱=石炭を ほりだす山
字幕 3	若四つ=すもうの ことば	若四つ=相撲で たがいに右手を深く組んだ形
字幕 4	したてなげ=すもうの きまり手の ひとつ	下手投げ=相撲で まわしをとり相手を引きつけて 投げる きまり手
音声解説 14	炭鉱には石炭という黒色の燃料が埋まっている	
字幕 5	はんば=たんこうではたらく人が すむいえ	飯場=炭鉱で はたらく人が 住む家
字幕 6	かのや=あさとしんじろうのおおさかにある みせの名	加野屋=あさと新次郎の 大阪にある店の名
音声解説 19	炭鉱にトンネルを作って、カナヅチで岩を割り、石炭をみつけて掘り出すのは男の仕事、掘り出した石炭を外に運び出すのは女の仕事	
音声解説 20	あさの店 加野屋は大阪 炭鉱は九州	
音声解説 32	あさの生まれた家	

(3) 必要のない情報や表現はできるだけ削除する。文字数を減らしゆっくり話せるようにする。

リライトしなかった既存の音声解説(視覚障害者用)

音声解説 6	飯場の表
音声解説 36	新次郎にお茶を出すふゆ

音声解説 39	治郎作に案内され、坑道に入るあさ
---------	------------------

(4) 場面の変わり目に、場面が変わったことがわかる説明を行う。

	ほぼカナ版	ルビふり版
音声解説 12	場所変わる 飯場	
音声解説 18	場所変わる 炭鉱	
音声解説 20	場所変わる 炭鉱の事務所	
字幕 10	ばめん かわる おおさ か かのや	場面かわる 天阪 加野屋
音声解説 24	場所変わる 九州	
音声解説 26	場所変わる 大阪 加野屋	
音声解説 28	場所変わる 九州では新次郎が大阪に帰るところ	
音声解説 31	場所変わる 京都	
音声解説 34	場所変わる 加野屋	
音声解説 38	場所変わる 九州	

(5) 時間の変わり目に、時間の場面がかわったことがわかる説明を行う。

	ほぼカナ版	ルビふり版
音声解説 22	子どもの頃の話をする新次郎	
音声解説 23	新次郎の話の続き	
字幕 13	しんじろうの むかしの はなしの つづき	新次郎の 昔の話の つづき
字幕 15	しんじろうの はなしの つづき	新次郎の 昔の話の つづき
音声解説 41	次回のお話	

(6) 人物の表情の変化、気持ちの説明を行う。

音声解説 1	みんなに炭鉱で働いて欲しいと思っているあさ
音声解説 3	相撲をやめさせたい新次郎
音声解説 4	弱そうな宮部に決めた親分
音声解説 8	あさを心配している新次郎
音声解説 9	あさに勝って欲しい親分
音声解説 10	あさが倒したのでびっくりしているみんな
音声解説 11	あさが勝ったことをよろこぶみんな
音声解説 13	今まで働かなかった炭鉱の男たち
音声解説 16	よろこんで石炭を掘りにいくみんな
音声解説 17	みんなが働くのがうれしいあさ
音声解説 25	加野屋が嫌いな新次郎
音声解説 27	雁助のことが好きな女中の梅
音声解説 29	新次郎が帰るのでさみしいあさ
音声解説 35	九州から帰り、ほっとする新次郎

音声解説 37	新次郎のことが好きなふゆ
音声解説 40	あさのやり方がよいと思っている親分

(7) 人物の行為、行為の意味の説明を行う。

音声解説 2	相撲が強いあさ
字幕 2	あさが 相撲に勝てば みんな炭鉱ではたらく やくそく
音声解説 7	あさが勝てば、炭鉱で働くことになるみんな
音声解説 15	あさにあやまる親分
音声解説 30	新次郎が帰っていくのを見ている男 その男の様子が気になるあさ
音声解説 33	おじいさんの歌がとまったので、何かあったと気づくあさの母

2) 知的障害者にわかりやすくリメイクした「あさが来た」の当事者へのモニタリングについて

平成 28 年 2 月 21 日(日) 全国手をつなぐ育成会連合会大阪支部、就労されている軽度の方が主に参加されている本人の会の総会終了後に試聴会を開催した。参加者は男性 10 名、女性 2 名の 12 名であった。知的障害者にわかりやすくリメイクした「あさが来た-ほぼカナ版」を観ていただいたあと、12 名に意見を求めた。

いつも見ているドラマとの違いはどうかと質問したところ、「音声解説があったよかった」、「画面に説明がでるのでわかりやすかった」、「字幕にルビがあったよかった」、「字幕がほとんどひらがなののでわかりやすかった」等の回答があった。

(土井有羽子)

表 1. 「あさが来た」のリライト

	ほぼカナ版	ルビふり版	既存の音声解説 (視覚障害者)
音声解説 1	みんなに炭鉱で働いて欲しいと思っているあさ		
字幕 1	たんこう＝せきたんを ほりだす山	たんこう せきたん 炭鉱＝石炭を ほりだす 山	
台詞	あさ「しょうぶ いたしまし しょう」 福太郎「ほう どげんし て しょうぶ するっち ゆうんや」 あさ「すもう だす」	あさ「勝負 いたしまし ょう」 福太郎「ほう どげんし て 勝負するっちゆうんや」 あさ「相撲 だす」	
音声解説 2	相撲が強いあさ		
字幕 2	あさが すもうに かて ば みんな たんこうで はたらく やくそく	あさが 相撲に勝てば みんな炭鉱ではたらく やくそく	
台詞	あさ「さあ かかって きなはれ」 伊作「おれが やる」 紀作「いやあ おれたい」 炭鉱夫「おれじゃ」 炭鉱夫たち「おれたい」 治郎作「こん バカたれ が！おなごを なげとば して どげするとか！そ げなもん クソのじまん にも ならん」 治郎作「おまえら いつ から そげ こしぬけに なったとか ころ」 紀作「すいません」 福太郎「そげん いうて も おやかた やりたい ち いいだしたんは あ っちやけ」 あさ「そうだす そない やすやすと なげとばさ れる つもりあらしまへ ん」 治郎作「そうか うられ た しょうぶは かわん と いけんのう」 新次郎「かわんといてえ な」 あさ「それやったら お	あさ「さあ かかって き なはれ」 伊作「おれが やる」 紀作「いやあ おれたい」 炭鉱夫「おれじゃ」 炭鉱夫たち「おれたい」 治郎作「こん バカたれ が！おなごを 投げとば して、どげするとか！そげ なもん クソの自慢にも ならん」 治郎作「お前ら いつから そげ こしぬけに なっ たとか ころ」 紀作「すいません」 福太郎「そげん いうても 親方 やりたいち 言 いだしたんは あっちやけ」 あさ「そうだす そない やすやすと 投げとばさ れる つもりあらしまへ ん」 治郎作「そうか 売られた 勝負は 買わんと いけ んのう」 新次郎「買わんといてえ な」	

	やぶんさん どないだす？」 治郎作「はっ？ おれか？」	あさ「それやったら 親分さん どないだす？」 治郎作「はっ？ おれか？」	
音声解説 3	相撲をやめさせたい新次郎		
台詞	治郎作「あいにくやがわしら ヤマの男はおなごと しょうぶ やらせん」 治郎作「そうじゃのう…。ああ あんた やっちくれ」	治郎作「あいにくやが、わしら ヤマ(炭鉱)の男は、おなごと 勝負やらせん」 治郎作「そうじゃのう…。ああ あんた やっちくれ」	
音声解説 4	弱そうな宮部に決めた親分		
台詞	あさ「みやべさん？」 宮部「なして おれっち？」 あさ「のぞむ ところだす どうぞ よろしゅう おねがい いたします」	あさ「宮部さん？」 宮部「なして おれっち？」 あさ「のぞむところだす どうぞ よろしゅう おねがい いたします」	
音声解説 5	連続テレビ小説あさが来た 第42回 お話を作った人は古川智映子 セリフ等を作った人は大森美香 音楽は林ゆうき 主題歌は365日の紙飛行機 歌う人はAKB48 語りは杉浦恵子アナウンサー 演じる人 白岡あさは波瑠 あさの夫白岡新次郎は玉木宏 あさの母今井梨江は寺島しのぶ 大番頭の雁助は山内圭哉 女中のうめは友近 女中のふゆは清原果耶 親分の妻カズは富田靖子 親分の治郎作は山崎銀之丞 宮部源吉は梶原善 あさのおじいさんの今井忠政は林与一	連続テレビ小説あさが来た 第42回 お話を作った人は古川智映子 セリフ等を作った人は大森美香 音楽は林ゆうき 主題歌は365日の紙飛行機 歌う人はAKB48 語りは杉浦恵子アナウンサー 演じる人 白岡あさは波瑠 白岡新次郎は玉木宏 今井梨江は寺島しのぶ 雁助は山内圭哉 うめは友近 ふゆは清原果耶 カズは富田靖子 治郎作は山崎銀之丞 宮部源吉は梶原善 今井忠政は林与一	連続テレビ小説あさが来た 第42回 原案 古川智映子 脚本 大森美香 音楽 林ゆうき 主題歌 365日の紙飛行機 歌 AKB48 語り 杉浦恵子アナウンサー 出演 白岡あさ 波瑠 白岡新次郎 玉木宏 今井梨江 寺島しのぶ ふゆ 清原果耶 カズ 富田靖子 宮部源吉 梶原善 今井忠政 林与一 解説は、松田ゆうきです
音声解説 6			飯場の表
台詞	一同「おおー！」	一同「おおー！」	
音声解説 7	あさが勝てば、炭鉱で働くことになるみんな		しこをふみ、睨み合うあさと宮部
台詞	亀助「はっきよ～い…」	亀助「はっきよ～い…」	
音声解説 8	あさを心配している新次郎		行司は亀助。男たちと一緒に観戦する

			新次郎
台詞	<p>亀助「のこった！」 亀助「のこった！」 福太郎「いいねばり しちよるわ おくさん」 亀助「のこった！」 治郎作「バカか おなごに 本気で かとうとする バカたれが おるか！」</p>	<p>亀助「のこった！」 亀助「のこった！」 福太郎「いいねばり しちよるわ おくさん」 亀助「のこった！」 治郎作「バカか おなごに 本気で 勝とうとする バカたれが おるか！」</p>	
音声解説 9	あさに勝って欲しい親分		
台詞	<p>亀助「のこった のこった！」 新次郎「ほんまだすわ あさ なげとぼしたれ！」 あさ「へえ」 亀助「のこった のこった のこった」 サトシ「みやべさんも 男のいじ 見せな いかんばい」 亀助「せやで」 亀助「のこった のこった」 カズ「がんばれ おくさん まけたらつまらん」 治郎作「そうちゃ おくさん こん たんこうがかかっとんだぞ がんばらなたい」 あさ「へえ」 亀助「のこった のこった のこった」 一同「おお～！」 新次郎「いけ あさ」 亀助「のこった」 一同「ああ！」 新次郎「右四つで のこしたで」</p>	<p>亀助「のこった のこった！」 新次郎「ほんまだすわ あさ 投げとぼしたれ！」 あさ「へえ」 亀助「のこった のこった のこった」 サトシ「みやべさんも 男の意地 見せな いかんばい」 亀助「せやで」 亀助「のこった のこった」 カズ「がんばれ おくさん 負けたらつまらん」 治郎作「そうちゃ おくさん こん たんこうがかかっとんだぞ がんばらなたい」 あさ「へえ」 亀助「のこった のこった のこった」 一同「おお～！」 新次郎「いけ あさ」 亀助「のこった」 一同「ああ！」 新次郎「右四つで のこしたで」</p>	
字幕 3	右四つ=すもうの ことば	右四つ=相撲で たがいに右手を 深く組んだ形	
台詞	<p>亀助「のこった のこった のこった」 あさ「えい やあ！」</p>	<p>亀助「のこった のこった のこった」 あさ「えい やあ！」</p>	
音声解説 10	あさが倒したのでびっくりしているみんな		

台詞	亀助「したてなげで しろおかあさの 勝ち！」	亀助「下手投げで 白岡あさの勝ち！」	
字幕 4	したてなげ=すもうの きまり手の ひとつ	下手投げ=相撲で まわしをとり 相手を引きつけて 投げる きまり手	
台詞	一同「おお～！」	一同「おお～！」	
音声解説 11	あさが勝ったことをよろこぶみんな		
台詞	カズ「おくさん つよかあ ほんとうに ほんとうに すごかあ」 あさ「おおきに おおきに おおきに ほんまおおきに」	カズ「おくさん 強かあ ほんとうに ほんとうに すごかあ」 あさ「おおきに おおきに おおきに ほんまおおきに」	
音声解説 12	場所変わる 飯場		飯場で水を飲むあさ
音声解説 13	今まで働かなかった炭鉱の男たち		
音声解説 14	炭鉱には石炭という黒色の燃料が埋まっている		
字幕 5	はんば=たんこうで はたらく人が すむ いえ	飯場=炭鉱で はたらく人が 住む家	
台詞	治郎作「おくさん いままで ぶれい ばっかりしち わるかった」 あさ「えっ？」	治郎作「おくさん いままで 無礼ばっかりしち 悪かった」 あさ「えっ？」	
音声解説 15	あさにあやまる親分		
台詞	治郎作「あんたの こんじょうには ほんなごつ おそれ入ったけ」 あさ「おやぶんさん あたま 上げとくなはれ」 治郎作「んにや ほんなごつな ピストルば 見せられたときにや 『しかたのう はたらこうか』ち そげん おもう ちよった。 ばってん、これからは ちがうたい これからは おれらち かのやさんとの ために きばって せきたん ほりますけえ」	治郎作「あんたの 根性には ほんなごつ おそれ入ったけ」 あさ「親分さん 頭 上げとくなはれ」 治郎作「んにや ほんなごつな ピストルば 見せられた時にや 『しかたのう はたらこうか』ち そげん おもう ちよった。 ばってん、これからは ちがうたい これからは おれらち 加野屋さんとの ために きばって 石炭 ほりますけえ」	
字幕 6	かのや=あさとしんじろうの おおさかにある	加野屋=あさと新次郎の おおさかにある店の名	

	みせの名		
台詞	福太郎「よろしゅう たのんます」 炭鉱夫「おねがいします」 炭鉱夫たち「おねがいします」 あさ「ほんまですか？ おおきに おおきに」 治郎作「よかか おまえら おくさんとの やくそくどおりに いままでなまけとったぶんまで ようけ せきたんを ほるんだぞ」 炭鉱夫たち「よ～し！」	福太郎「よろしゅう たのんます」 炭鉱夫「おねがいします」 炭鉱夫たち「おねがいします」 あさ「ほんまですか？ おおきに おおきに」 治郎作「よかか おまえら おくさんとの やくそくどおりに いままでなまけとった分まで ようけ 石炭を ほるんだぞ」 炭鉱夫たち「よ～し！」	
音声解説 16	よろこんで石炭を掘りにいくみんな		
台詞	あさ「いっといでやす よろしゅう おたのみ もうします」	あさ「行っといでやす よろしゅう おたのみ もうします」	
音声解説 17	みんなが働くのがうれしいあさ		あさと新次郎にお辞儀をし、治郎作たちの後を追うカズ
語り	語り「こうして、あさは ようやく炭鉱で働く鉱夫たちの信頼を得ることができたのでした」		
音声解説 18	場所変わる 炭鉱		坑道で作業する男たち
台詞	炭鉱夫「おす」 炭鉱夫「おお 氣いつけといでよ」 炭鉱夫「よいしょ」 炭鉱夫「あいよ！」	炭鉱夫「おす」 炭鉱夫「おお 氣いつけといでよ」 炭鉱夫「よいしょ」 炭鉱夫「あいよ！」	
音声解説 19	炭鉱にトンネルを作って、カナヅチで岩を割り、石炭をみつけて掘り出すのは男の仕事、掘り出した石炭を外に運び出すのは女の仕事		治郎作の汗を拭うカズ
音声解説 20	場所変わる 炭鉱の事務所		事務所
台詞	あさ「ほんまに もうあした かえって しまいはるんだすか？」 新次郎「そうです こないな山の中 3日と いられますかいな あそぶもんも あらへん」 新次郎「あさは、いつまで いますのや？」 あさ「へえ こんど いっぺん あな 入って	あさ「ほんまに もう明日 帰って しまいはるんだすか？」 新次郎「そうです こないな山の中 3日と いられますかいな 遊ぶもんも あらへん」 新次郎「あさは、いつまで いますのや？」 あさ「へえ 今度 いっぺ	

	<p>こうとうが どないなもんか^み見にいこう おもうてんのだす」 新次郎「はあ… あなに^{はい}入るやて？」 あさ「へえ おやぶんさんも いっしょに いてくれる いうてはるので しんぱいあらしまへん」 あさ「みんなが はたらいてるのが どないなとこで どないに きけんか じぶんの^め目で たしかめたいんだす なにもしらんまま たんこうをしきるいうことは やっぱりでけしまへん」 新次郎「そうか。まだまだこっち いてますのやな」 あさ「すんまへん せやけど これも みんなだんなさまの おかげだす」 新次郎「はあ？ わて^{むし}虫から にげてただけで なんもしてへんで」 あさ「うちは だんなさまが いてくれてはるさかい はたらけるんだすそれが ちよつとのまはなれてた おかげでいま あらためて ようわかりました」</p>	<p>ん あな^{はい}入って 坑道^{こうどう}が どないなもんか 見^みに行こう おもうてんのだす」 新次郎「はあ… あなに^{はい}入るやて？」 あさ「へえ ^{おやぶん}親分さんも いっしょに いてくれる いうてはるので ^{しんぱい}心配あらしまへん」 あさ「みんなが はたらいてるのが どないなとこで どないに きけんか 自分^{じぶん}の^め目で たしかめたいんだす 何も知らんまま ^{たんこう}炭鉱を ^し仕切るいうことは やっぱりでけしまへん」 新次郎「そうか まだまだこっち いてますのやな」 あさ「すんまへん せやけど これもみんな だんな^{さま}様の おかげだす」 新次郎「はあ？ わて^{むし}虫から にげてただけで なんもしてへんで」 あさ「うちは だんな^{さま}様が いてくれてはるさかい はたらけるんだす それ^まが ちよつとの間 はなれてた おかげで ^{いま}今 あらためて よう^わ分かりました」</p>	
音声解説 21	あさの店 加野屋は大阪	炭鉱は九州	
台詞	<p>あさ「だんなさま だんなさまさえ よかったら、これからは、うちと いっしょに ^{かのや}かのやを…」 新次郎「わてな ちいちゃいころ おないどしのおさななじみが いてま</p>	<p>あさ「だんな^{さま} だんな^{さま}さえ よかったら ^{いっしょに}これからは、うちと ^{かのや}一緒に ^{かのや}加野屋を…」 新次郎「わてな ちいちゃいころ ^{おな}同いどしのおさななじみが いてまし</p>	

	したんや」	たんや」	
音声解説 22	子どもの頃の話をする新次郎		
字幕 7	おさななじみ＝こどものころのともだち	おさななじみ＝こどものころのともだち	
台詞	あさ「おさななじみ？」 新次郎「そや うちのみせで はたらいてた おおばんとうの むすこでな わてと、そいつが十のころ そのおとうちゃんのが のれんわけで きんじよに 小さい りょうがえや 出したんだす」	あさ「おさななじみ？」 新次郎「そや うちの店で はたらいてた おおばんとうの息子でな わてと、そいつが十のころ そのお父ちゃんが のれんわけで 近所に 小さい 両替屋 出したんだす」	
字幕 8	おおばんとう＝しゃちょうの つぎに えらい人	おおばんとう＝社長の つぎに えらい人	
字幕 9	のれんわけ＝はたらいて いる人に おなじ名まえの みせを出させること	のれんわけ＝はたらいて いる人に 同じ名まえの 店を出させること	
音声解説 23	新次郎の話の続き		加野屋
字幕 10	ばめん かわる おおさか かのや	ばめん かわる おおさか かのや	
台詞	雁助「その大ばんとうさんは ながいこと だんさんの下で はたらいてはった お人でな 人がらは ええし まじめやさかい、だんさんも なんのしんぱいも してはらへんかったんだすけど そのおみせ あっちゅうまに つぶれてしもたんや」 うめ「えっ？なんで？」 雁助「しきんぐりが 足らんときに まがさして ばくちに 手え出してしもうたみたいでな」	雁助「その大番頭さんは ながいこと だんさんの下で はたらいてはった お人でな 人がらは ええし まじめやさかい だんさんも 何の心配もしてはらへんかったんだすけど そのおみせ あっちゅうまに つぶれてしもたんや」 うめ「えっ？なんで？」 雁助「資金ぐりが 足らんときに まがさして ばくちに 手え出してしもうたみたいでな」	
字幕 11	おおばんとうは お金がないのに かけごとをした	おおばんとうは お金がないのに かけごとをした	
台詞	うめ「いやあ・・・」 雁助「だんさんは あき	うめ「いやあ・・・」 雁助「だんさんは 商人と	

	<p>んどとしての すじをとおすために そのみせへの お金のゆうずうをことわらした</p> <p>そしたら、その大ばんと うさん むすこさんとおくさん のこして どっかに にげていって しまわはったんや」</p>	<p>しての すじをとおすために その店への お金のゆうずうをことわらした そしたら その大番頭さん 息子さんとおくさん のこして どっかに にげていって しまわはったんや」</p>	
字幕 12	<p>しゃちょうは 大ばんと うに お金を かさなかつ た</p>	<p>しゃちょう おおばんとう 社長は 大番頭に お金を かさなかつ た</p>	
音声解説 24	場所変わる 九州		九州
字幕 13	<p>しんじろうの むかしの はなしの つづき</p>	<p>しんじろうの むかし はなし の つづき</p>	
台詞	<p>あさ「えっ？」</p> <p>新次郎「そのおさななじみと おかあちゃんは それから いえに 石なげられるわ しゃきんとりに おいまわされるわ さんざん みじめな おもいした あげく 町出てってしもた それから どないなつたんかは だれも わかれへん」</p> <p>新次郎「お金いうのは おそろしいで なんぼええ人でも お金がのうなつてしもたら ころっとかわる なかのええ いかかて あっさり こわれてしまう それから わてはな りょうがえやいうて かねかし してる うちのかぎょうが ほんま いやになつてしもうてん」</p>	<p>あさ「えっ？」</p> <p>新次郎「そのおさななじみと お母ちゃんは それから家に 石投げられるわ 借金取りに 追い回されるわ さんざん みじめな 思いした あげく 町出てってしもた それから どないなつたんかは だれも わかれへん」</p> <p>新次郎「お金いうのは おそろしいで なんぼええ人でも お金がのうなつてしもたら ころっとかわる なかのええ 一家かて あっさり こわれてしまう それから わてはな 両替屋いうて 金貸し してる うちのかぎょうが ほんま いやになつてしもうてん」</p>	
字幕 14	<p>りょうがえや=むかしの ぎんこう</p>	<p>りょうがえや むかし ぎんこう 両替屋=昔の 銀行</p>	
音声解説 25	加野屋が嫌いな新次郎		
台詞	<p>新次郎「きのう ぶきの はなし しましたわ な？ りょうがえや</p>	<p>新次郎「きのう ぶきの話 し しましたわな？」</p>	

	<p>かておなじだす りょうがえやのぶきは ぜにやさかい ぜにあつめ ぜにあつめいうて わて あれがいまでも ゾッとしますねん」 あさ「そやさかい うちのやること…」</p> <p>新次郎「いや あさは なにも わるいこと あれへん あんたのおかげで うちが どないか やってられてる ってことは わてがよう わかっています そやさかい こないして はげましに きましたんやで このこと してんのは おと うちさんと がんすけ だけや」</p>	<p>両替屋かて 同じだす りょうがえやのぶきは ぜにやさかい ぜにあつめ ぜにあつめいうて わて あれがいまでも ゾッとしますねん」 あさ「そやさかい うちのやること…」 新次郎「いや あさは 何も悪いこと あれへん あんたのおかげで うちが どないか やってられてる ってことは わてがよう わかっています そやさかい こないして はげましに きましたんやで このこと 知ってんのは お父ちゃんと がんすけ だけや」</p>	
音声解説 26	場所変わる 大阪 加野屋		加野屋
字幕 15	しんじろうの はなしの つづき	しんじろうの むかし はなしの つづき	
台詞	<p>うめ「へえ そうでしたんかあ 男の人の せかいも えらいこと なんだすな いずれは おおぼんとうさんも じぶんの のれん出したいとおもてはりますのんか？」 雁助「いいや わてには すぎた はなしだす それに わては だんさんの したで ずっと はたらかせて もらいたいんだす」</p>	<p>め「へえ そうでしたんかあ 男の人の 世界も えらいこと なんだすな いずれは おおぼんとうさんも じぶんの のれん出したいとおもてはりますのんか？」 雁助「いいや わてには すぎた話だす それに わては だんさんの したで ずっと はたらかせて もらいたいんだす」</p>	
音声解説 27	雁助のことが好きな女中の梅		雁助を見つめるうめ
音声解説 28	場所変わる 九州では新次郎が大阪に帰るところ		炭鉱のおもて 駕籠に乗った新次郎の手を握るあさ
台詞	<p>新次郎「よっ…」 新次郎「ほなな」</p>	<p>新次郎「よっ…」 新次郎「ほなな」</p>	

	あさ「ええ」	あさ「ええ」	
音声解説 29	新次郎が帰るのでさみしいあさ		手をはなすあさ
台詞	駕籠屋「えっほ えっほ えっほ えっほ…」	駕籠屋「えっほ えっほ え っほ えっほ…」	
語り	「新次郎は、大阪へと帰っていきました」		
音声解説 30	新次郎が帰っていくのを見ている男 その男の様子が気になるあさ		気配に振り向くあ さ 一人の鋤夫が新次 郎を目で追ってい る あさの視線に気づ き、立ち去る鋤夫 鋤夫を目で追うあ さ
音声解説 31	場所変わる 京都		
語り	「そして、そのころ、あさの実家の京都では…」		
音声解説 32	あさの生まれた家		今井家 りえが花 を活けている
台詞	忠政「♪うさぎ うさぎ なに ^み 見て はねる じゅ うごや お月 ^{つき} …」	忠政「♪うさぎ うさぎ なに ^み 見て はねる じゅうごや ^{じゅうごや} お月 ^{つき} …」	
音声解説 33	おじいさんの歌がとまったので、何かあったと気づく あさの母		縁側の忠政を見る りえ
台詞	梨江「おとうさま…」 梨江「おとうさま おと うさま！」	梨江「おとうさま…」 梨江「おとうさま おと うさま！」	
音声解説 34	場所変わる 加野屋		加野屋
台詞	新次郎「はあ… やっぱ り おおさかはええな」	新次郎「はあ… やっぱ り ^{おおさか} 大阪はええな」	
音声解説 35	九州から帰り、ほっとする新次郎		
台詞	ふゆ「しつれいします」	ふゆ「失礼 ^{しつれい} します」	
音声解説 36			新次郎にお茶を出 すふゆ
台詞	新次郎「どうも」 新次郎「おっ！ これ は…」 ふゆ「なにか ございま したか？」 新次郎「ええおちゃや わてが いてへん あい だに、うまなつたな わ て こない ^み 見えても お ちゃには うるさいんや さかい」 ふゆ「ああ よかった」 新次郎「おふゆちゃんは	新次郎「どうも」 新次郎「おっ！ これ は…」 ふゆ「 ^{なに} 何か ございました か？」 新次郎「ええお茶 ^{ちや} や わて が いてへん ^{あいだ} 間に うま なつたな わて、こない ^み 見 えても お茶 ^{ちや} には うる さいんやさかい」 ふゆ「ああ よかった」 新次郎「おふゆちゃんは	

	がんばりやさんやな ごくろうさん	がんばり ^や 屋さんやな ご ^{くろう} 労さん	
音声解説 37	新次郎のことが好きなふゆ		ふゆの頭をやさしく叩き、立ち去る新次郎 新次郎を目で追うふゆ
音声解説 38	場所変わる 九州		
台詞	亀助「ああ おふゆちゃん もう わてのこと わすれてしもたかな」 治郎作「おい ぼーっとすんなよ」 亀助「すんまへん」	亀助「ああ おふゆちゃん もう わてのこと わすれてしもたかな」 治郎作「おい ぼーっとすんなよ」 亀助「すんまへん」	
音声解説 39			治郎作に案内され、坑道に入るあさ
台詞	あさ「わあ ここがかのやの たんこうですか」	あさ「わあ、ここが ^か の ^や の ^{たんこう} ですか」 加野屋の炭 ^{たんこう} 鉱 ^{こう} ですか」	
音声解説 40	あさのやり方がよいと思っている親分		あさに微笑む治郎作
語り	「こうして加野屋の新しい事業が始まったのでした」		
音声解説 41	次回のお話		
台詞	あさ「おじいちゃんがきとく…」 五代「ぎんこうは お金 ^{かね} を ^{きん} にできる ころざしのある人 ^{ひと} を おうえんする ばしょなんです」 はつ「これは うけとられしまへん」 梨江「たまには、よわね ^{よわね} 見 ^み せなさい おやが子 ^こ のために なにかしたい おもて なにが わるいのや」 あさ「おじいちゃん さようなら」	あさ「おじいちゃんが きとく…」 五代「銀行 ^{ぎんこう} は お金 ^{かね} を ^{きん} にできる ころざしのある人 ^{ひと} を おうえんする ばしょなんです」 はつ「これは うけとられしまへん」 梨江「たまには、弱音 ^{よわね} 見 ^み せなさい おやが子 ^こ のために なにかしたい おもて なにが わるいのや」 あさ「おじいちゃん さようなら」	

第5章 知的障害に配慮した番組作成の試み その2 NHK ニュース「マイナンバー改正案の成立」

第1節 はじめに

生活に必要な情報を入手する方法の1つとして、テレビ放送によるニュースは重要なものである。WEBによるニュース配信も増加してきたが、現在もお多くの人がテレビニュースを視聴している。文字を読むことが難しい知的障害者にとっても、アナウンサーの話しことばで伝えられ、写真や動画等を加えたニュースは、活字によるニュースよりもわかりやすいと考えられる。しかし、テレビ視聴の調査によると、ニュースは見る人や好む人が少なく、情報を得るツールとして活用されていないことが明らかである。ニュースで伝えられる事柄が自分の生活にどのように影響するのかという関連性が理解できないために、ニュース自体に興味薄い知的障害者もいるであろう。しかし、そのような人も含めて、生活に関わる情報が伝わり理解できるようにすることは、知的障害者が一般の人と同じように自分の人生を自分で決めて豊かに生きるために必要なことである。すでに、聴覚障害者のための手話ニュース、視覚障害者のためのニュース、子ども向けのニュースが放映されている。これらは、障害や小学校高学年程度の理解力に応じて制作され、対象となる人達のニュースへのアクセスを高めている。一方で知的障害者には、まだ障害特性に応じたニュースは制作されていない現状にある。

そこで、本研究では、生活環境としてほとんどの人が視聴できるテレビ放映によるニュースを、知的障害者にわかりやすくリメイクすることを試みる。映像はそのままを用い、発話部分をリメイクの対象とする。一般に放映されているニュースの難しさを明らかにしながら、わかりやすいニュースにするために、どのように解説などの修正が必要であるかを検証する。そして、リメイクを通して、今後、知的障害者にわかりやすいニュースを制作するための方略を考えたい。

今回は、NHKの9時のニュースで放映された「マイナンバー改正案の成立」(2015年9月4日放送、放映時間8分)を題材とする。「マイナンバー」という事柄や概念自体が難しく、一般の人でも理解しにくいと思われるニュースをあえて取り上げることで、一般のニュース放映の難しさとわかりやすくする方法を明確にすることをねらいとした。

手続きは、ナレーション、アナウンサー、解説者の全発話を文字化して、視覚的に提示される画面に合わせてリライトする。リライトした発話を吹き込む。発話は、字幕で画面に表示する。

第2節 発話原稿のリライトについて

1) 方法

発話原稿のリライトは、知的障害者に情報提供をするための方法をまとめた「わかりやすい情報提供のガイドライン」を基準にした。これは、テキスト、レイアウト、伝達手段、注意事項の4項目から構成されている。今回はテキストの項目内容を、発話原稿のリライトのための基準として用いた。わかりやすいテキストを書くために、具体的に書く、複雑な表現をさける、構成をはっきりさせる、表記の小項目から構成されている。小項目から必要事項を参考として、さらに新たな事項も加えてリライトを行った。

「マイナンバー制度」は、生活に深く関わる制度ではあるが、目の前に具体物や事象があるわけではないので、制度自体を理解することが難しいと考えられる。これは、知的障害者に限らず、高齢者、子どもにも同様の困難さを感じさせるだろう。概念自体が抽象的であるので、NHK ニュースでの発話は、日常的には使われない難解な語彙や句、文章が多く使用され、具体的な情報や説明が不足していると考えられた。

そのため、わかりやすくするためのリライトで留意した点は次のことである。

具体的に話す

- ①難しいことばは、意味の説明を加えたり、簡単な言い方に変える。
- ②具体的な情報を入れる。
- ③新しい情報には、背景や前提について説明を加える。
- ④生活で見慣れないものは、よく使う身近なものに置き換える。
- ⑤必要でない情報や表現はできるだけ削除する。

複雑な表現は避ける

- ⑥なじみのない外来語は使わない。
- ⑦必要な常とう語は、そのまま用いる。

構成をはっきりさせる

- ⑧大事な情報は、はじめにはっきりと話す。
- ⑨文章は短く、1文にはできるだけ1つの内容にする。

2) 結果

(1) 表1について

表1に、元のNHKニュースの発話と修正した発話、リライトの留意点を示す。表には、元のNHKニュースの発話と修正した発話に下線を引いて対応させた番号をつけている。リライトの留意点には、リライトの内容を、上記の①～⑨で示し、リライトした箇所を番号で示している。

例) ①3は、①難しいことばは、意味の説明を加えたり、簡単な言い方に変えるという内容のリライトを、3の番号のことばを「通知³⁾ →知らせる³⁾」と修正したことを示している。

表 1. NHK ニュースのリライトと留意点

元のNHK ニュース	修正	リライトの留意点
アナウンサー：さあ、続いてはこちらです。		
(みほん)		
日本に住むひとりひとりに、12ケタの番号を割り振るマイナンバー制度についてです。		⑦マイナンバー制度
河野：利用範囲を金融や医療などの分野に広げる改正マイナンバー法が今日成立しました。	金融や医療などの事柄にマイナンバーを利用する改正マイナンバー制度が、今日決まりました。	⑦金融、医療改正ナンバー法
田中：来年1月から運用が始まるマイナンバー制度。街の人たちはどう捉えているのでしょうか？		
男性：効率的でいいんじゃないですか？うん…。		
女性：ちょっと不安もございますわね。		
男性：管理されている感覚がどうしても強いので…はい。まあ、その辺ですかね。抵抗があるのは…はい。		
女性：手続きとか簡単になると思うんで、そういうところは便利やなと思うんですけど、その分個人情報ちょっとでも漏れたら、ダ～ッてそれを派生して漏れてしまうから、ちょっと大変かなあとは思いますがね。		⑦個人情報
	マイナンバーを使うと、便利だと思う人、誰かに従わされている感じがしていやだと思う人、自分の情報が他の人から見られてしまわないかと心配する人、いろいろな意見があります。	インタビューの内容をまとめて、難しいことばは、意味の説明を加えたり、簡単な言い方に変える。
ナレーション：今日の衆議院本会議。		
議員：同意の諸君の起立を求めます。		
ナレーション：改正マイナンバー法が自民・公明両党と民主党・維新の党などの賛成多数で可決され成立しました ¹⁾ 。	今日、改正マイナンバー制度が、衆議院本会議という国の会議で、自民、公明、民主、維新の党などの賛成で決まりました ¹⁾ 。	① 1

<p>制度の<u>利用範囲</u>²⁾を金融や医療などの分野に広げることを目的としています。</p>	<p>この制度は、<u>マイナンバーが利用できる分野</u>²⁾を、金融や医療に広げることを目的としています。</p>	<p>① 2</p>
<p>アナウンサー：このマイナンバー、どのような場面で使うことになるのでしょうか？田中リポーターです。</p>		
<p>田中：はい。マイナンバー制度、番号を<u>通知</u>³⁾するためのこの通知カードは、来月5日<u>以降</u>⁴⁾、<u>簡易書留</u>⁵⁾で届けられます。</p>	<p>番号を知らせる³⁾ための通知カードは来月5日<u>から</u>⁴⁾ <u>郵便</u>⁵⁾で届きます。</p>	<p>① 3、4、5</p>
<p>マイナンバーは赤ちゃんからお年寄りまで国内に<u>住民票</u>⁶⁾を持つ全員に割り振られます。</p>		<p>① 6</p>
<p>このカード、<u>実際はクレジットカード</u>⁷⁾くらいの大きさです。</p>	<p>今は説明のために大きくしていますが、<u>本当は定期券</u>⁷⁾くらいの大きさです。</p>	<p>④ 7</p>
<p>今は別々に管理されているさまざまな<u>個人情報</u>⁸⁾が、<u>この番号1つで確認</u>⁹⁾できるようになります。この番号は結婚や引っ越しなどをしても変わりません。</p>	<p>マイナンバーは、赤ちゃんからお年寄りまで<u>日本に住む人</u>⁶⁾全員につけられます。例えば、Aさんの<u>個人情報</u>である名前、生年月日、住所、年齢、<u>雇った病気、納めている税金や年金等の情報</u>⁸⁾に、Aさんのマイナンバーが付けられます。今は、Aさんの年金は年金の番号、<u>医療保健証は医療保健証の番号</u>等と、別々の番号が使われています。これからは、<u>それらの番号が、12ケタのマイナンバー1つに変わります。</u>⁹⁾この番号は、結婚、引っ越しをしても変わりません。</p>	<p>② 8、9</p>
<p>この通知カードを受け取ったら、企業などに勤めている人は正社員やアルバイトにかかわらず、<u>勤務先</u>¹⁰⁾にマイナンバーを届け出ないといけません。</p>	<p>通知カードを受け取ったら、企業などで働いている正社員やアルバイトの人は、<u>働いている会社</u>¹⁰⁾にマイナンバーを届けでないといけません。</p>	<p>① 11</p>

<p>これは源泉徴収票¹¹⁾にマイナンバーの記載が義務づけられるため¹²⁾です。</p>	<p>企業は、働いている人のお給料から税金を国に支払っています。支払った証明が源泉徴収票です¹¹⁾。これからは源泉徴収票にマイナンバーが付くので、マイナンバーを見ると、だれの税金がいくら支払われたかということがわかるようになります。 ¹²⁾</p>	<p>③ 11、12 ⑦源泉徴収票</p>
<p>そして希望する人¹³⁾は、このような個人番号カードを来年¹⁴⁾1月以降に受け取る¹⁵⁾ことができます。</p>	<p>ほしい人¹³⁾は個人番号カードを28年¹⁴⁾1月からもらう¹⁵⁾ことができます。</p>	<p>①13、15 ②14</p>
<p>カードには顔写真・氏名・住所そして生年月日なども記載されます。</p>	<p>カードには顔写真、氏名、住所、生年月日が載ります。</p>	
<p>免許証やパスポートと同じように法的な証明書¹⁶⁾としても利用できます。</p>	<p>免許証やパスポートと同じように、その人であることを証明する¹⁶⁾カードとしても利用できます。</p>	<p>①16</p>
<p>また新しい制度では、役所の担当者がマイナンバーで税金などの個人情報¹⁷⁾を照会できる¹⁷⁾ために、住宅ローン控除¹⁸⁾などさまざまな申請の際に必要なだった書類が不要になります。¹⁹⁾</p>	<p>マイナンバーによって、面倒な手続きが簡単になります。 例えば、住宅ローンを払っている人が税金の支払いを少なくしてもらう¹⁸⁾制度を使いたいと思います。今までは、自分で税金の金額がわかる書類などを準備しなければなりませんでしたが、これからは、しなくてもよくなります¹⁹⁾。 新しい制度では役所の担当者がマイナンバーで、一人ずつの税金の金額等を調べて手続きをしてくれます。 ¹⁷⁾</p>	<p>⑧マイナンバーによって～簡単になります。 ①18 ②③17、18、19</p>
<p>また今日の法改正でマイナンバーは、こちら、金融や医療の分野でも使えるようになります。</p>	<p>また、今日の法改正でマイナンバーは、こちら、金融や医療の分野でも使えるようになります。</p>	
<p>まず金融の分野では、本人の同意があれば²⁰⁾、3年後をめどに預金口座とマイナンバーを結びつけられるようになって、残高²¹⁾などが管理されます²²⁾。</p>	<p>金融の分野では、3年後には、本人がいいといえれば²⁰⁾、マイナンバーで銀行にいくら貯金しているのかという残金²¹⁾が、役所にわかるようになります²²⁾。</p>	<p>①20、21、22</p>

<p>これは生活保護の不正受給²²⁾などを防ぐための措置ですが、1人で別々の金融機関に複数²³⁾の口座を持っていても行政²⁴⁾側は残高などを把握しやすくなります。</p>	<p>これはお金を持っている人が、お金がないと嘘をついて生活保護を受け²²⁾ることを防ぐためです。 1人でいくつもの²³⁾口座をもっている人の貯金の全部の金額も役所²⁴⁾にわかりやすくなります。</p>	<p>①22、23、24 ⑨全文 ⑦生活保護</p>
<p>また、こちら医療の分野では、風疹など法律に基づく予防接種の履歴²⁵⁾やメタボ健診の結果などをマイナンバーと結びつけて管理する²⁶⁾ことができます。</p>	<p>また、医療の分野でも、どのような予防接種をいつしたかという記録²⁵⁾や、メタボ検診の結果などがマイナンバーをみるとわかる²⁶⁾ようになります。</p>	<p>①25、26</p>
<p>引っ越しをしても、自治体や健康保険組合などの間²⁷⁾で情報を共有できる²⁸⁾ようになります。</p>	<p>引っ越しをすると、引っ越しをしたところで²⁷⁾、マイナンバーは同じように使えます。²⁸⁾</p>	<p>⑤27 ①28</p>
<p>このように、さまざまな個人情報がマイナンバーと結びつけられて管理される一方で、日本年金機構²⁹⁾の情報漏れ³⁰⁾に代表されるように、「多くの個人情報が流出する³¹⁾はないか」という懸念が根強く³²⁾あります。</p>	<p>さまざまな個人情報が、マイナンバーを見るとわかるようになります。しかし、一方で、国民の年金を扱う日本年金機構²⁹⁾が集めた個人情報が他の人たちに勝手に見られてしまった³⁰⁾事件が occurred。そのため、マイナンバーの個人情報も同じように見られてしまう³¹⁾のではないかとこの心配が強く³²⁾あります。</p>	<p>①29、30、31、32 ⑦日本年金機構 ⑨全文</p>
<p>田中：今日成立した改正法では、日本年金機構のシステムから大量の個人情報が流出³³⁾した問題を受けて、機構に対してはマイナンバーを扱う時期を来年³⁴⁾1月から最大で1年5か月遅らせ³⁵⁾、マイナンバー制度と基礎年金番号を結びつける³⁶⁾時期を再来年³⁷⁾1月から最大で11か月遅らせる³⁸⁾ことにしました。</p>	<p>これは年金手帳と言って、年金を受け取るための手帳です。今日決まったマイナンバー制度では、個人情報を他の人に見られてしまう³³⁾問題を起こした日本年金機構が、マイナンバーを利用できるようになる時期を遅らせます。29年³⁴⁾6月からにします。 また、マイナンバーから年金の情報を見ることができる³⁶⁾ようにする時期を遅らせます。30年³⁷⁾1月からにします。</p>	<p>①33、36 ②34、37 ⑤35、38 ⑨全文</p>

<p>改正法の成立を受けて、管官房長官は次のように述べています。</p>	<p>改正法について、管官房長官は次のように言っています。</p>	
<p>管：利用範囲を法律で限定している。³⁹⁾ 制度面・システム面の両面で保護措置を講じております⁴⁰⁾。また今回の年金情報流出事案も踏まえて、今年10月のマイナンバー通知・来年⁴¹⁾1月のマイナンバー利用開始に向けて、しっかりとした万全の態勢⁴²⁾で取り組んでいきたいというふうに思います。</p>	<p>「マイナンバーは、制度の内容と、利用の仕方の両方で、<u>正しく使われるように</u>しています⁴⁰⁾。個人情報が他の人に勝手にみられる問題が起こらないように、マイナンバーの利用をはじめる28年⁴¹⁾1月にむけて、<u>しっかりと</u>⁴²⁾取り組んでいきたい。」</p>	<p>⑤39 ①40、42 ②41</p>
<p>田中：更に政府は、<u>制度の利用範囲</u>⁴³⁾を今後<u>戸籍</u>⁴⁴⁾や<u>証券分野</u>⁴⁵⁾などにも<u>拡大する</u>⁴³⁾ことを目指しています。</p>	<p>さらに政府は、<u>個人の家族関係が書かれた戸籍</u>⁴⁴⁾や、<u>お金の代わりになる株券や小切手</u>⁴⁵⁾などを、今後<u>マイナンバーでわかる</u>⁴³⁾ようにしていきたいと考えています。</p>	<p>①43、44、45</p>
<p>アナウンサー：窓口で私たちが行う手続きが簡単になるというのは本当に便利なんですけれども、個人情報の流出などはやっぱり気になりますよね。</p>	<p>役所の窓口で私たちがする手続きが簡単になるのは便利なんです。けれど、個人情報が他の人から見られてしまう問題は気になりますよね。</p>	<p>⑨全文</p>
<p>河野：気になりますよね。あの…まあ1つのマイナンバーでね、これ、さまざまな個人情報が管理されるということになりますので、悪用されると大変なことになります。</p>	<p>気になりますよね。1つのマイナンバーで、様々な個人情報がわかってしまうので、悪く使われると、たいへんなことになります。</p>	
<p>行政や企業はサイバー攻撃⁴⁶⁾への対策を始め、マイナンバーが流出することない体制をきちんと整えてもらいたいと思います。</p>	<p>役所や企業は、<u>悪い人にコンピューターの情報</u>を勝手に取られたり消されたり⁴⁶⁾しないようにしてほしいです。そして、マイナンバーが他の人に知られてしまわないように十分に注意してもらいたいと思います。</p>	<p>⑥46</p>

(2) リライトの留意点について

①～⑨のリライトの項目ごとに、どのように修正をしたかについて、説明する。

①難しいことばは、意味の説明を加えたり、簡単な言い方に変える。

表1のリライトの留意点①がついた番号のことばについて、元のNHKニュースと修正を対応させて示す。

番号	元のNHKニュース	修正
1	賛成多数で可決され成立しました	賛成で決まりました
2	利用範囲	利用できる分野
3	通知	知らせる
4	以降	から
5	簡易書留	郵便
6	マイナンバーは赤ちゃんからお年寄りまで国内に住民票 ⁶⁾ を持つ全員に割り振られます。	マイナンバーは赤ちゃんからお年寄りまで、日本に住む全員に割り振られる
10	勤務先	働いている企業
13	希望する人	ほしい人
15	以降に受け取る	から受け取る
16	法的な証明書	その人であることを証明するカード
18	住宅ローン控除	住宅ローンを払っている人が、税金の支払いを少なくしてもらう
20	同意があれば	いいといえば
21	残高	銀行にいくら貯金しているのかという残金
22	管理されます	役所にわかるようになります
25	予防接種の履歴	どのような予防接種をいつしたかという記録
26	マイナンバーと結びつけて管理する	マイナンバーをみるとわかる
28	情報を共有できる	マイナンバーは同じように使えます。
29	日本年金機構	国民の年金を扱う日本年金機構
30	情報漏れ	個人情報がおのり勝手に見られてしまった
31	個人情報が流出する	個人情報も同じように見られてしまう
32	懸念が根強く	心配が強く
33	流出	他の人に見られてしまう
36	マイナンバー制度と基礎年金番号を結びつける	マイナンバーから年金の情報を見ることができる
40	保護措置を講じております	正しく使われるようにしています
42	万全の態勢	しっかり
43	制度の利用範囲を～拡大する	マイナンバーでわかる
44	戸籍	個人の家族関係が書かれた戸籍
45	証券分野	お金の代わりになる株券や小切手

②具体的な情報を入れる。

8、9、34、37 を例に説明する。

8、9

今は別々に管理されているさまざまな個人情報、この番号1つで確認できるようになるんです。

↓

例えば、Aさんの個人情報である名前、生年月日、住所、年齢、罹った病気、納めている税金や年金等の情報に、Aさんのマイナンバーが付けられます。

今は、Aさんの年金は年金の番号、医療保健証は医療保健証の番号等と、別々の番号が使われています。これからは、それらの番号が、12ケタのマイナンバー1つに変わります。

・「個人情報」について具体的な例をあげた。

例えば、Aさんの個人情報である名前、生年月日、住所、年齢、罹った病気、納めている税金や年金等の情報

・「この番号1つで確認できるようになるんです」という文章の意味を、具体例をあげて説明した。

今は、Aさんの年金は年金の番号、医療保健証は医療保健証の番号等と、別々の番号が使われています。これからは、それらの番号が、12ケタのマイナンバー1つに変わります。

34、37

来年、再来年

↓

29年、30年

・「来年」「再来年」のことばを具体的な年度に修正した。

③新しい情報には、背景や前提について説明を加える、及び②具体的な情報を入れる。

12と17、18、19を例に説明する。

12

これは源泉徴収票にマイナンバーの記載が義務づけられるためです。

↓

これからは源泉徴収票にマイナンバーが付くので、マイナンバーを見ると、だれの税金がいくら支払われたかということがわかるようになります。

・源泉徴収票にマイナンバーの記載が義務づけられることによって、どうなのかという理由を背景情報として加えた。

17、18、19

また新しい制度では、役所の担当者がマイナンバーで税金などの個人情報を照会できるために、住宅ローン控除などさまざまな申請の際に必要な書類が

不要になります。

↓

例えば、住宅ローンを払っている人が税金の支払いを少なくしてもらう制度を使いたいと思います。今までは、自分で税金の金額がわかる書類などを準備しなければなりません。しかし、これからは、しなくてもよくなります。新しい制度では役所の担当者がマイナンバーで、一人ずつの税金の金額等を調べて手続きをしてくれます。

- ・住宅ローン控除の申請を例にして、手続きが簡単になることを知らせる文章をわかりやすくするために、「例えば・・・手続きをしてくれます」と、例をもっと具体的に書き加えた。
- ・「住宅ローン控除などさまざまな申請の際に必要な書類が不要になります」を、説明するために、今まではどうだったのかという背景や前提になる説明を加えた。
- ・「個人情報を照会できる」という事柄を、具体的に「一人ずつの税金の金額等を調べて手続きをしてくれます。」と修正した。

④生活で見慣れないものは、よく使う身近なものに置き換える。

7で説明する。

7

このカード、実際はクレジットカードくらいの大きさです。

↓

今は説明のために大きくしていますが、本当は定期券くらいの大きさです。

- ・クレジットカードを使う人はほとんどいないため、普段に使う人が多い「定期券」に変えた。

⑤必要でない情報や表現はできるだけ削除する。

27、35、38、39 を例に説明する

27

引っ越しをしても、自治体や健康保険組合などの間で情報を共有できるようになるんです。

↓

引っ越しをすると、引っ越しをしたところでマイナンバーは同じように使えます。

- ・「自治体や健康保険組合」は削除して、「引っ越しをしたところでマイナンバーは同じように使えます。」と修正した。

35、38

機構に対してはマイナンバーを扱う時期を来年1月から最大で1年5か月遅らせ、マイナンバー制度と基礎年金番号を結びつける時期を再来年1月から最大で11か月遅らせることにしました。

↓

マイナンバーを利用できるようになる時期を遅らせます。29年6月からにします。また、マイナンバーから年金の情報を見ることができるようにする時期を遅らせます。30年1月からにします。

- ・「最大で～遅らせる」という表現は難しいので、時期を具体的な年月だけで示した。

39

利用範囲を法律で限定している。

- ・普段使わない政治家的な言い回しなので、削除した。

⑥なじみのない外来語は使わない。

46を例に説明する。

46

サイバー攻撃

↓

悪い人にコンピューターの情報を勝手に取られたり消されたり

⑦必要な常とう語は、そのまま用いる。

リライトの留意点にある⑦がついた単語が常とう語である。

「金融」「医療」「改正マイナンバー法」「マイナンバー制度」
「生活保護」「個人情報」「源泉徴収票」「日本年金機構」

⑧大事な情報は、はじめにはっきりと話す。

17～19の文の初めを例に説明する。

17～19

また新しい制度では、役所の担当者がマイナンバーで税金などの個人情報を照会できるために、住宅ローン控除などさまざまな申請の際に必要な書類が不要になります。

↓

マイナンバーによって、面倒な手続きが簡単になります。

- ・必要だった書類は不要になると文章の終わりにあるが、最初に何のための説明であるかを明らかにした。

⑨文章は短く、1文にはできるだけ1つの内容にする。

29～32の全文を例に説明する。

29～32

このように、さまざまな個人情報がマイナンバーと結びつけられて管理される一方で、日本年金機構の情報漏れに代表されるように、多くの個人情報が流出するのではないかと懸念が根強くあります。

↓

さまざまな個人情報が、マイナンバーを見るとわかるようになります。しかし、一方で、国民の年金を扱う日本年金機構が集めた個人情報が他の人たちに勝手に見られてしまった事件が occurred。そのため、マイナンバーの個人情報も同じように見られてしまうのではないかと懸念が強くあります。

- ・ 3つの内容が1つの文で表現されていたので、3つの文に分けた。

第3節 音声の録音と字幕の挿入

アナウンサーや解説者の発話をリライトして録音した。元の音声がかき消すように上からかぶせるように録音する方式と、元の音声が部分的に聞こえる方式の2種類で編集した。多くの部分を変えるため、録音が長い場合は、画面を止めて音声を入れた。

吹き込みは、ゆっくりした速度で、句や句読点で間をあけて読むように配慮した。

文字が読める人は、音声と文字が同時提示された方が理解しやすいと考えられるため、音声と文字を字幕として画面の下方に挿入した。字幕はわかちがきで、漢字にはルビをつけて表記した。

語彙の説明などの修正で文字数が増えたことと、ゆっくり説明したことによって、放送時間が、元は8分だったのが、9分と1分間長くなった。

第4節 当事者への視聴調査

28年2月21日、22名の知的障害者に、リメイクしたNHKニュースをプロジェクターで映して視聴してもらい、感想意見を聞いた。22名は、以前にマイナンバーについての学習会に参加している人たちである。8名から次の意見が出た。

- ・ 画面をとめて説明しているので、わかりやすい。
- ・ わかりやすく教えてくれている。個人情報が他の人に見られるところがわかりやすかった。
- ・ 普通のニュースでは、専門用語があつてわかりにくいけど、これはなかったのだから、わかりやすかった。
- ・ 字幕があるため画面が見にくいところがあった。
- ・ 画面がとまって説明が入るので、壊れたかと思った。

- ・詳しく説明している。
- ・手続きの方法について、詳しくしてほしい。
- ・大事なところは、2度繰り返して言ってほしい。

第5節 考察

当事者の意見が、リメイクの評価を明確に表している。難しい単語を使わずに説明をしたことと、単語や文に説明を加えたことがわかりやすくなったと評価を得た。しかし一方で、元にあった字幕の上方に、字幕を入れたので、重なった時には画面が隠れて見にくかったことと、画面がとまることを前もって説明しなかったので、壊れたと思われたことなどがあり、改善が必要な点も示された。また、制度の理解には、具体的な手続きの方法の情報が合わせてあった方がよかったことと、大事な情報は繰り返して伝える重要性が指摘され、知的障害者には、もっと丁寧な情報提供が望まれていると考えられる。しかし、これ以上長時間ニュースに集中するのは難しい人が多いので、時間と内容の調整が課題になる。時間を長くしないで、わかりやすく情報提供する方法を模索する必要がある。

今回は、元のニュースのリメイクであったが、今回の成果と反省点を活かしながら、集中をきらさずに丁寧な情報提供ができるわかりやすいニュースの制作を目指したい。

(藤澤和子)

第6章 知的障害者のためのわかりやすいテレビ番組のガイドライン

テレビ放送は、現在社会において欠かすことのできない情報獲得や娯楽の手段であるが、知的障害者は、十分にサービスを享受できない現状がある。平成25年12月に日本でも批准された障害者権利条約では、障害者が自立生活を送り、平等に社会のあらゆる面にアクセスすることを可能にするため、放送を含む情報アクセシビリティを進めることが規定されている。しかし、具体的な国際基準がないため、知的障害者にわかるように情報提供をすることは、送り手に任されている現状にある。

その現状の改善を目指し、知的障害者のテレビ放送における情報アクセシビリティを向上させることを目的として、知的障害者にわかりやすいテレビ番組のガイドラインを作成した。ガイドラインでは、知的障害者の認知特性を踏まえ、彼らにわかりやすいテレビ番組を提供するための具体的な配慮事項として、話者の話し方や画面の視覚的配慮、音声解説（音声解説）や字幕の利用方法の3項目を示し、それぞれについての具体的な手立てを挙げている。知的障害者がテレビ番組を楽しみ、必要な情報を得るために、送り手がどのようなことに配慮すべきであるかについて提案する。

第1節 基本的な話し方

ニュース番組のアナウンサーや解説者、バラエティの司会、ドラマのセリフ、音声解説（音声解説）等で、話者が注意する話し方のポイントを示す。

- ① ゆっくり話す。
- ② 年齢に相応しいことばを使う。
- ③ 具体的に話す。
 - ・ 難しいことばは、意味の説明を加えたり、簡単な言い方に変える。
 - ・ 具体的な情報を入れる。
 - ・ 新しい情報には、背景や前提についての説明を加える。
 - ・ 生活で見慣れないものは、よく使う身近なものに置き換える。
 - ・ 必要度合いの低い情報や表現はできるだけ削除する。
- ④ 複雑な表現は避ける
 - ・ 比喩や暗喩使わない。
 - ・ 二重否定は使わない。
 - ・ 指示語を多用せず、あえて二度言う。
 - ・ なじみのない外来語は使わない。
 - ・ 必要な常とう語（ある場面にいつもきまって使われることば）は、そのまま用いる。
 - ・ 同じものや事柄については、同じ言い方（名称）で統一する。
 - ・ 時刻は、24時間表現ではなく、午前、午後で話す。

⑤ シンプルな構文で話す

- ・ 大事な情報は、はじめにはっきりと話す。
- ・ 文章は短く、1文では1つの内容を話す。内容が2つある場合は、文章を分ける。
- ・ 話は、時系列に沿って展開させる。
- ・ 主語は省かない。
- ・ 接続詞はできるだけ使わない。

第2節 画面の視覚的な配慮

見やすく、わかりやすい画面にするために配慮するポイントを示す。

① 音声は、字幕で画面に表示する。

② 文字表示での配慮

- ・ 文は、意味のある単位でわかちがきにする。
- ・ 意味のまとまりを意識して改行する。
- ・ 横書きを基本とする。
- ・ 常とう語を除く単語には、1～3年生までの漢字を使用する。
- ・ 漢字、カタカナ、アルファベットにはルビを振る。
- ・ ルビは、文字の上部に半分程度のポイントで表記する。
- ・ はっきりとした見やすいゴシック体の文字を使う。
- ・ 漢数字は用いない。時刻は、24時間表記ではなく、午前、午後の表記を使う。

③ 話しことばの理解を助けるために、非言語情報である視覚イメージ情報を併用する。

- ・ ニュース番組等では、解説に合わせて動画、図や絵、写真、模型などを併用する。

④ 色覚異常に配慮する。

⑤ てんかん発作を誘発するちらつきがある時は、注意を促すための表示をする。

第3節 音声解説や字幕の利用

一般の放送ではわかりにくいところを、音声解説と字幕を加えて情報を補うことで、理解を促す方法を示す。

知的障害者は、場面が変わったことや、時間的な流れが継続せずに跳んだ場合に、変化を理解することが難しい。ドラマやドキュメンタリー等で登場人物がしている行為の意味や気持ちを表情や文脈から理解することも苦手である。また、CM画面の変わり目がわからない人やドラマやノンフィクションの番組が、現実のことと思ひ混乱する人がいる。

そのため、番組の中やCM画面の前後で、次のような音声解説や字幕を加えることが望ましい。

- ①場面の変わり目では、変わったことがわかる説明をする。
例) 大阪から東京に場所が変わる時には「東京に場所が変わる」と加える。
- ②時間の変わり目では、時間の場面が変わったことがわかる説明をする。
例) 昨日の場面が変わる時には、「昨日のことです」と加える。
- ③難しいことばは、意味を説明する。
例) 「個人情報の流出」を「名前、生年月日、住所、年齢、罹った病気、納めている税金や年金等の情報が他の人に見られてしまう」と説明する。
- ④人物の表情の変化や気持ちを説明する。
例) 幼い次郎がお母さんと別れる時に泣きそうになる場面で、「次郎はお母さんと別れるのが悲しかった」と説明する。
- ⑤人物の行為の意味の説明をする。
例) 太郎がコンピュータで文字を入力している場面で、「太郎は、花子にメールを書いている」と説明する。
- ⑥CM画面が変わるときは、「コマーシャルです」等と、CMに場面が変わったことがわかる説明をする。
- ⑦「この番組は、ほんとうにあった話ではありません」「このお話は、作り話です」等と、ドラマやフィクションが現実のことではないことがわかる説明をする。

(藤澤和子・小尾隆一・土井有羽子・梅田ひろ子)

資料編

1. わかりやすい情報提供パンフレット
2. わかりやすい虐待防止法パンフレット
3. わかりやすい総合支援法パンフレット

知的障害者のためのテレビ放送研究会

代表研究者

高田 英一

認定 NPO 法人 CS 障害者放送統一機構 理事長

共同研究者

藤澤 和子

大和大学保健医療学部 教授・主任

土井 有羽子

兵庫医療大学看護学部 准教授

小尾 隆一

全国手をつなぐ育成会連合会 運営委員

(本人活動支援担当)

梅田 ひろ子

認定 NPO 法人 CS 障害者放送統一機構 理事

協力者・協力団体

大嶋 雄三

認定 NPO 法人 CS 障害者放送統一機構 専務理事

近藤 幸一

全国聴覚障害者情報提供施設協議会 事務局長

高橋 秀夫

社会福祉法人

日本盲人社会福祉施設協議会 常務理事

平成26年度[人文社会・文化]
公益財団法人放送文化基金 助成金事業

知的障害者を対象とした
テレビ放送に関する調査・研究

発行日 平成28年6月30日
企画・編集・発行 知的障害者のためのテレビ放送研究会
(認定NPO法人 CS 障害者放送統一機構)
〒530-0044
大阪市北区東天満 2-7-12 スターポート
TEL 06-6242-6501 FAX 06-6242-6502

● 本書の一部または全部を無断で複写複製（コピー）することは、著作者および発行者の権利の侵害になりますので、その場合はあらかじめ知的障害者のためのテレビ放送研究会あてに許諾を求めてください。